

令和 7 年度

第 2 回 山口地方最低賃金審議会山口県鉄鋼業、非鉄金属製
錬・精製業、非鉄金属・同合金圧延業、非鉄金属素形材製造業
最低賃金専門部会

令和 7 年10月 2 日(木)9時30分から
山口地方合同庁舎 2 号館 5 階共用会議室

議 題

- 1 金額審議について
- 2 その他

資 料

1 経済関係資料

(1) 山口県金融経済情勢(2025年9月)【日本銀行下関支店】

(2) 法人企業景気予測調査結果(令和7年7～9月期調査)

【財務省中国財務局山口財務事務所】

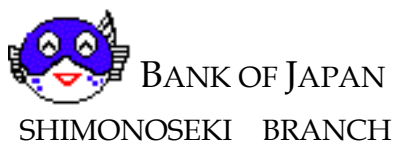
(3) 令和6年山口県鉱工業指数(令和2年基準)【山口県総合企画部統計分析課】

(4) 山口県鉱工業生産・出荷・在庫指数(速報)令和7年7月分

【山口県総合企画部統計分析課】

2 都道府県別「鉄鋼」の特定最低賃金

※この資料は次回以降もご持参ください。



日本銀行

2025年9月3日
日本銀行下関支店
〒750-8601
下関市岬之町 7-1
TEL : 083-233-3113
FAX : 083-228-1021

山口県金融経済情勢 (2025年9月)

(概況)

県内景気は、緩やかに回復している。

需要項目別にみると、公共投資は、横ばい圏内で推移している。輸出は、前年を下回った。個人消費は、着実に持ち直している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。設備投資は、増加している。

こうした中、生産は、持ち直しの動きがみられる。雇用・所得情勢をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得は改善している。消費者物価の前年比は、2%台後半となった。

企業倒産は、横ばい圏内で推移している。金融面をみると、預金・貸出は、ともに前年を上回って推移している。貸出金利は、前月を上回って推移している。

【実体経済】

各統計の時期、計数については、後掲の山口県主要金融経済指標を参照。

公共投資	<u>公共投資</u> は、横ばい圏内で推移している。 <u>公共工事請負金額</u> は、前年を下回った。
輸出入	<u>輸出</u> は、前年を下回った。 <u>輸出・輸入</u> は、ともに前年を下回った。
個人消費	<u>個人消費</u> は、着実に持ち直している。 個人消費関連の販売統計をみると、 <u>百貨店・スーパー販売額</u> 、 <u>コンビニエンスストア販売額</u> 、 <u>ホームセンター販売額</u> 、 <u>ドラッグストア販売額</u> は、前年を上回った。また、耐久消費財では、 <u>家電大型専門店販売額</u> 、 <u>乗用車新車登録台数</u> は、前年を下回った。
住宅投資	<u>住宅投資</u> は、弱めの動きとなっている。 <u>新設住宅着工戸数</u> は、前年を下回った。
設備投資	<u>設備投資</u> は、増加している。 <u>山口県短観</u> （2025 年 6 月調査）における企業の設備投資をみると、2024 年度実績は増加したほか、2025 年度も増加計画となっている。 <u>建築物着工床面積</u> （非居住用）は、前年を上回った。
生産	<u>生産</u> は、持ち直しの動きがみられる。 <u>鉱工業生産指数</u> （6 月）は、前月比低下した。業種別にみると、鉄鋼は上昇した一方、化学、輸送機械は低下した。
雇用・所得	<u>雇用・所得情勢</u> をみると、労働需給は引き締まっており、雇用者所得は改善している。 <u>有効求人倍率</u> は、前月を下回った。 <u>現金給与総額</u> は、前年を上回った一方、 <u>常用労働者数</u> は、前年を下回ったことから、 <u>雇用者所得</u> は、前年を下回った。
物価	<u>消費者物価</u> の前年比は、2 %台後半となった。 <u>消費者物価指数</u> （除く生鮮食品）は、前年を上回った。

【企業倒産】

企業倒産	<u>企業倒産</u> は、横ばい圏内で推移している。 件数（5 件）は前年（6 件）を下回ったほか、負債総額（190 百万円）も前年（1,182 百万円）を下回った。
------	---

【金融】

預金 貸出	<u>預金・貸出</u> は、ともに前年を上回って推移している。
貸出約定 平均金利	<u>貸出金利</u> は、前月を上回って推移している。

以 上

山口県主要金融経済指標（１）

—— p：速報値、r：訂正または改定値
—— 特に記載のない限り、全て山口県に関する計数

1. 需要コンポーネント

(前年比%)										
	公共投資 公共工事 請負金額	輸出入		個人消費						
		輸出	輸入	百貨店・スーパー販売額		コンビニエンス ストア 販売額	ホームセンター 販売額	ドラッグストア 販売額	家電 大型専門店 販売額	
				(全店)	(既存店)					
24/ 7-9 月	-29.1	11.1	-28.6	1.6	0.4	0.1	-1.7	4.3	-2.2	
10-12	0.3	4.9	-36.0	1.5	0.3	1.3	-3.7	7.0	-1.1	
25/ 1-3	18.9	20.4	-17.0	6.5	1.9	0.4	0.5	5.3	3.2	
4-6	-37.0	-25.6	-19.9	7.5	2.5	1.7	1.1	4.3	-0.1	
25/ 4	-37.0	-29.1	-11.4	8.3	3.3	1.5	1.5	5.1	-3.4	
5	-60.3	-29.2	-30.8	6.7	1.8	1.0	-0.1	3.2	0.7	
6	-7.9	-18.7	-17.8	7.5	2.3	2.6	2.1	r 4.8	1.8	
7	-20.2	-22.7 p	-29.6 p	p 8.7	p 2.3	p 2.0	p 1.3	p 4.4	p -14.4	
資料出所	西日本 建設業保証	財務省		経済産業省						

(前年比%)					
	乗用車新車 登録台数	個人消費		住宅投資	設備投資
		うち 登録車	うち 軽自動車	新設住宅 着工戸数	建築物着工 床面積 (非居住用)
24/ 7-9 月	-0.6	-1.0	-0.2	-5.6	-43.5
10-12	-4.8	0.0	-11.4	28.9	3.1
25/ 1-3	17.9	14.9	22.4	-25.3	-81.2
4-6	3.0	0.8	6.3	-4.6	95.9
25/ 4	8.8	5.6	14.4	48.4	37.5
5	-0.1	0.0	-0.1	-42.2	178.8
6	0.7	-2.7	5.7	-13.0	75.9
7	-9.3	-10.7	-7.1	-23.1	19.4
資料出所	中国運輸局			国土交通省	

(前年比%、25年6月調査)		
設備投資		
山口県企業短期経済観測調査		
設備投資額 (含む土地投資額)	2024年度実績	2025年度計画
全産業	23.0	10.4
製造業	15.8	11.6
非製造業	46.7	7.1
資料出所	日本銀行下関支店	

(注) 公共工事請負金額、輸出入、新設住宅着工戸数、建築物着工床面積の四半期計数、乗用車新車登録台数の月次、四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。

2. 生産関連

(季節調整済・前期比%)			
	鉱工業指数		
	生産	出荷	在庫
24/ 7-9 月	8.8	2.7	4.7
10-12	-6.9	-4.1	-2.1
25/ 1-3	-0.5	-1.5	-1.6
4-6	n. a.	n. a.	n. a.
25/ 4	-12.2	-3.0	1.4
5	30.7	15.8 r	-3.5
6	p -16.2	p -15.3 p	1.4
7	n. a.	n. a.	n. a.
資料出所	山口県		

(注) 20年基準。

3. 雇用・所得

(前年比%)				
	雇用・所得			
	有効求人倍率 (季調済) (倍)	常用労働者数	現金給与総額 (名目)	雇用者所得
24/ 7-9 月	1.48	2.3	1.6	3.9
10-12	1.42	1.4	5.0	6.3
25/ 1-3	1.44	0.8	3.5	4.3
4-6	1.44	-1.0	2.9	1.8
25/ 4	1.46	-0.3	3.5	3.2
5	1.45	-1.1	6.4	5.3
6	1.42	-1.6	0.3	-1.2
7	1.37	n. a.	n. a.	n. a.
資料出所	厚生労働省	山口県		

(注) 1. 常用労働者数、現金給与総額は、事業所規模5人以上。指数ベース、20年基準。
2. 有効求人倍率、常用労働者数、現金給与総額の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
3. 雇用者所得は、次式に基づき、日本銀行下関支店で算出。雇用者所得＝常用労働者数×現金給与総額。

山 口 県 主 要 金 融 経 済 指 標 (2)

4. 物価

(前年比%)

		消費者物価指数 (除く生鮮食品)
		山口市
24/ 7-9 月		2.7
10-12		2.7
25/ 1-3		3.6
4-6		3.3
25/ 4		3.6
5		3.5
6		2.8
7		2.9
資料出所		総務省

(注) 消費者物価指数(除く生鮮食品)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。20年基準。

5. 企業倒産、金融

(前年比%)

	企業倒産		金融				
	件数 (件)	負債総額 (百万円)	預金 (末残)	貸出 (末残)	貸出約定平均金利(ストックベース)		
					総合 (%)	短期 (%)	長期 (%)
24/ 7-9 月	17	2,741	1.1	1.2	1.145	1.729	1.132
10-12	13	1,812	1.6	1.1	1.188	1.756	1.175
25/ 1-3	15	1,962	2.0	-0.1	1.220	1.821	1.206
4-6	16	1,785	2.5	0.2	1.340	1.860	1.330
25/ 4	5	303	2.1	0.4	1.229	1.830	1.217
5	7	1,197	2.5	0.3	1.258	1.873	1.246
6	4	285	2.5	0.2	1.340	1.860	1.330
7	5	190	2.8	1.1	1.358	1.881	1.348
資料出所	東京商工リサーチ		日本銀行下関支店				

- (注) 1. 企業倒産(件数、負債総額)の四半期計数は、日本銀行下関支店で算出。
 2. 預金(末残)および貸出(同)は、以下の定義による。
 ・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の山口県内店舗分および同県内に本店を置く信用金庫。
 ・銀行勘定を集計。ただし、国内銀行については、オフショア勘定を除く。
 3. 貸出約定平均金利は、以下の定義による。
 ・山口県内に本店を置く国内銀行(県内店舗ベース)および信用金庫(全店ベース)の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。
 ・貸出金利・貸出金残高は銀行勘定の円貸出のうち、当座貸越を除く。
 4. 預金、貸出、貸出約定平均金利の四半期計数は、各四半期末月の月次計数。

法人企業景気予測調査結果

(令和7年7～9月期調査)

【山口県の概要】

目次	ページ
調査要領	1
1. 景況判断	2
2. 企業収益	4
3. 設備投資	6
4. 雇 用	7
参 考 資 料	8

令和7年9月11日
財務省中国財務局
山口財務事務所



ざいちゅう

本調査についての問い合わせ先：
財務省中国財務局山口財務事務所
財務課長 吉田
TEL: (083) 922 - 2190 (代)
HP: [https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/
chousatoukei/keiki/keikiyosokutop.htm](https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/chousatoukei/keiki/keikiyosokutop.htm)



調査結果は、こちらからも
確認できます。

[調査要領]

1. 調査の目的と根拠

企業活動の現状と見通しに対する企業経営者の判断を調査し、地域経済情勢を的確に把握するとともに、財政・経済政策運営上の基礎資料を得ることを目的に、統計法に基づく一般統計調査として実施。

2. 調査実施時点

令和 7 年 8 月 15 日

3. 調査対象企業

資本金、出資金または基金(以下、「資本金」という。)1 千万円以上(電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は 1 億円以上)の県内所在法人

4. 調査対象期間(時点)

- (1) 判断調査 …… 令和 7 年 7 月から 9 月(または 9 月末)の現状(見込み)
令和 7 年 10 月から 12 月(または 12 月末)の見通し
令和 8 年 1 月から 3 月(または 3 月末)の見通し
- (2) 計数調査 …… 令和 6 年度の実績、令和 7 年度の実績見込み

5. 調査対象企業数及び回答状況

区 分	業 種 別		規 模 別			合 計
	製 造 業	非 製 造 業	大 企 業	中 堅 企 業	中 小 企 業	
対 象 企 業 数	43 社	70 社	24 社	30 社	59 社	113 社
回 答 企 業 数	41 社	64 社	23 社	29 社	53 社	105 社
回 答 率	95.3%	91.4%	95.8%	96.7%	89.8%	92.9%

- (注)・大 企 業 : 資本金 10 億円以上
・中堅企業 : 資本金 1 億円以上 10 億円未満
・中小企業 : 資本金 1 千万円以上 1 億円未満

6. 集計方法

判断調査項目、計数調査項目とも単純集計。

7. グラフの見方

- (1) 棒グラフは、回答企業数の構成比または金額の増減率を表す。
(2) 折れ線グラフは、BSI(ビジネス・サーベイ・インデックス)を表す。

(参考)

BSI は、前期と比較した「上昇」または「下降」等の変化方向別の回答社数の構成比から、先行きの経済動向を予測する方法。

- (例) 前期と比べて 「上昇」と回答した企業の構成比・・・40.0%
「不変」と回答した企業の構成比・・・25.0%
「下降」と回答した企業の構成比・・・30.0%
「不明」と回答した企業の構成比・・・ 5.0%

景況判断 BSI=(「上昇」40.0%)-(「下降」30.0%)=10.0%ポイント(「上昇」超)

- (3) 点線の折れ線グラフは、前回調査時(令和 7 年 4 月から 6 月期)の予測を指す。

1.景況判断

○ 現状判断

- ・ 現状(令和7年7月から9月期)の景況判断BSIは▲9.5%ポイントと「下降」超幅が縮小している。
- ・ 業種別にみると、製造業は▲12.2%ポイントと「下降」超幅が拡大し、非製造業は▲7.8%ポイントと「下降」超幅が縮小している。規模別にみると、大企業は▲4.3%ポイントと「下降」超に転じ、中堅企業は3.4%ポイントと「上昇」超に転じ、中小企業は▲18.9%ポイントと「下降」超幅が拡大している。

○ 先行き見通し

- ・ 翌期(令和7年10月から12月期)は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。
- ・ 業種別にみると、製造業、非製造業ともに「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。規模別にみると、大企業は「下降」超が続き、中堅企業は「下降」に転じ、中小企業は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。
- ・ 翌々期(令和8年1月から3月期)は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

景況判断BSIの推移（原数値）

（BSI：前期比判断「上昇」－「下降」社数構成比）

（%ポイント）

区 分		前回(7/4-6)調査時予測		今 回 調 査			
				7/7-9		10-12	8/1-3
		現状判断	7/7-9見通し	現状判断	変化幅	見通し	見通し
全 産 業		▲ 10.4	▲ 0.9	▲ 9.5	+ 0.9	▲ 7.6	▲ 2.9
業 種	製 造 業	▲ 9.5	▲ 2.4	▲ 12.2	▲ 2.7	▲ 9.8	2.4
	非 製 造 業	▲ 10.9	0.0	▲ 7.8	3.1	▲ 6.3	▲ 6.3
規 模	大 企 業	0.0	4.2	▲ 4.3	▲ 4.3	▲ 4.3	0.0
	中 堅 企 業	▲ 7.1	0.0	3.4	+ 10.5	▲ 10.3	6.9
	中 小 企 業	▲ 16.7	▲ 3.7	▲ 18.9	▲ 2.2	▲ 7.5	▲ 9.4

（参考）寄与の大きい業種

		業種名
製造業	上昇	その他製造
	下降	金属製品
		食料品
非製造業	上昇	情報通信
		宿泊・飲食サービス
	下降	卸売

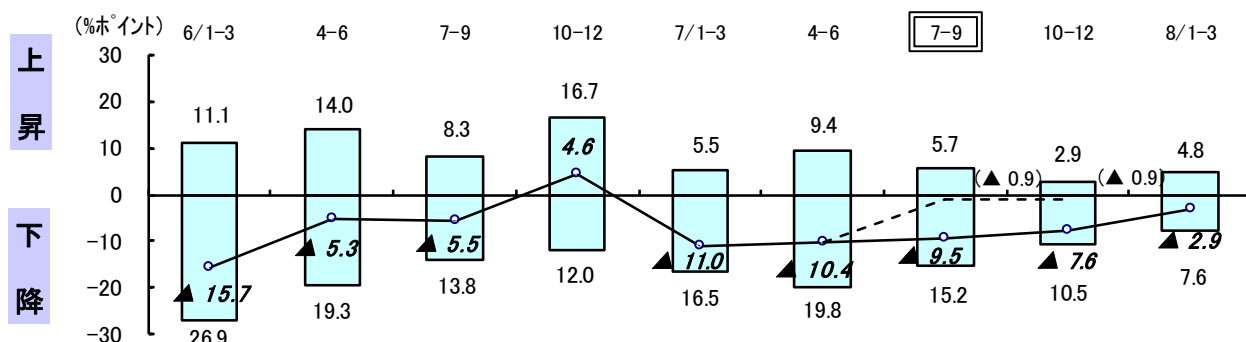
景況判断 BSI の推移（原数値）

（BSI：前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比）

【全産業】

点線及び()は前回〔令和 7 年 4 月から 6 月期〕調査時予測

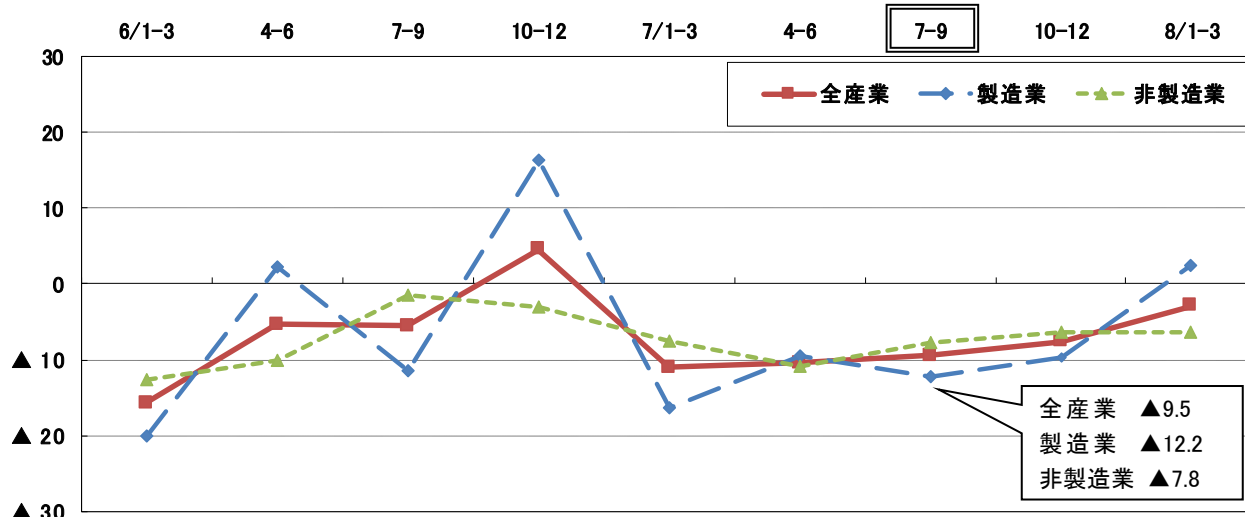
現状判断←| |→見通し



（注）計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイント表記した計数の差と一致しない場合がある。

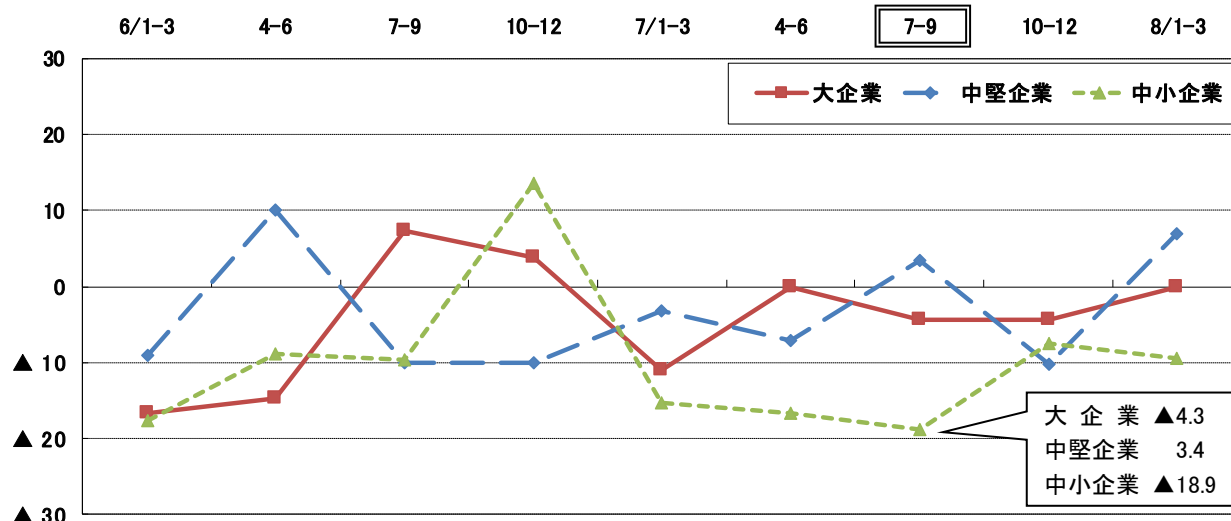
【業種別】

現状判断←| |→見通し



【規模別】

現状判断←| |→見通し



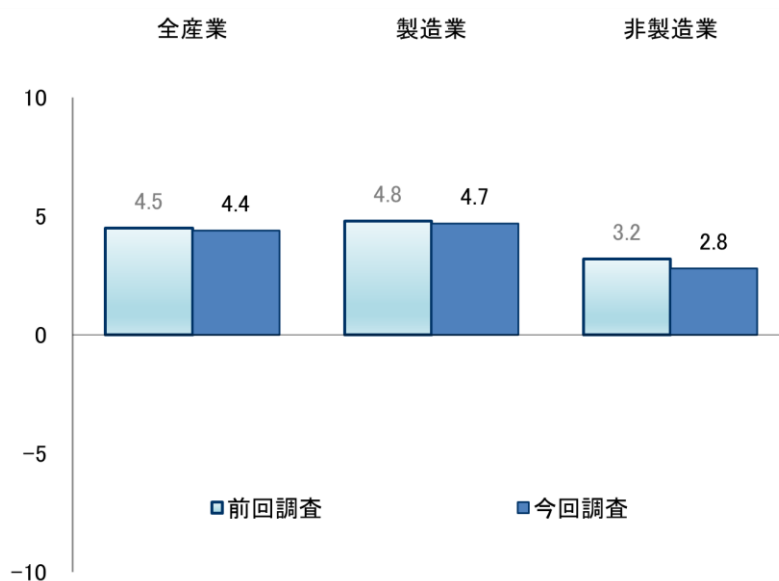
2. 企業収益

(1) 売上高（回答企業数 78 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

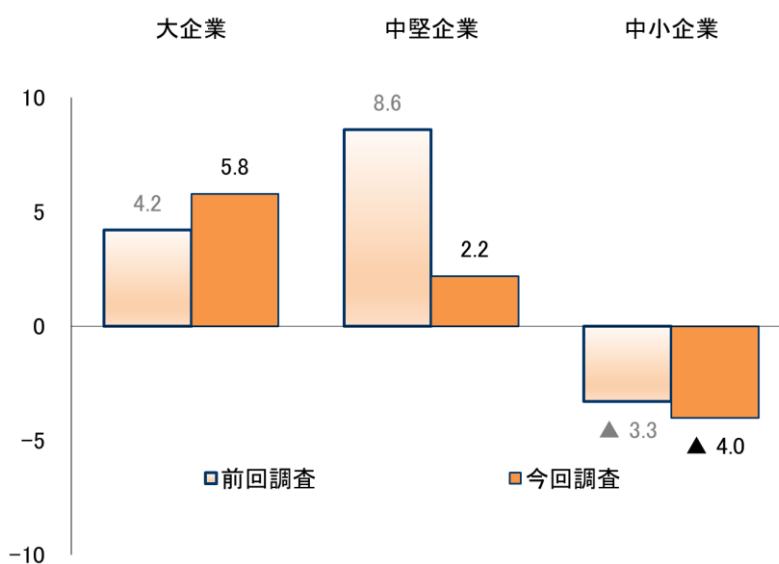
○ 令和 7 年度の売上高は、前年度比 4.4%の増収見込みとなっている。

- 業種別にみると、製造業は、電気機械などで減収となるものの、生産用機械、化学などで増収となることから、全体としては 4.7%の増収見込みとなっている。非製造業は、建設などで減収となるものの、小売、運輸・郵便などで増収となることから、全体としては 2.8%の増収見込みとなっている。

【全産業・業種別】（前年度比増減率）



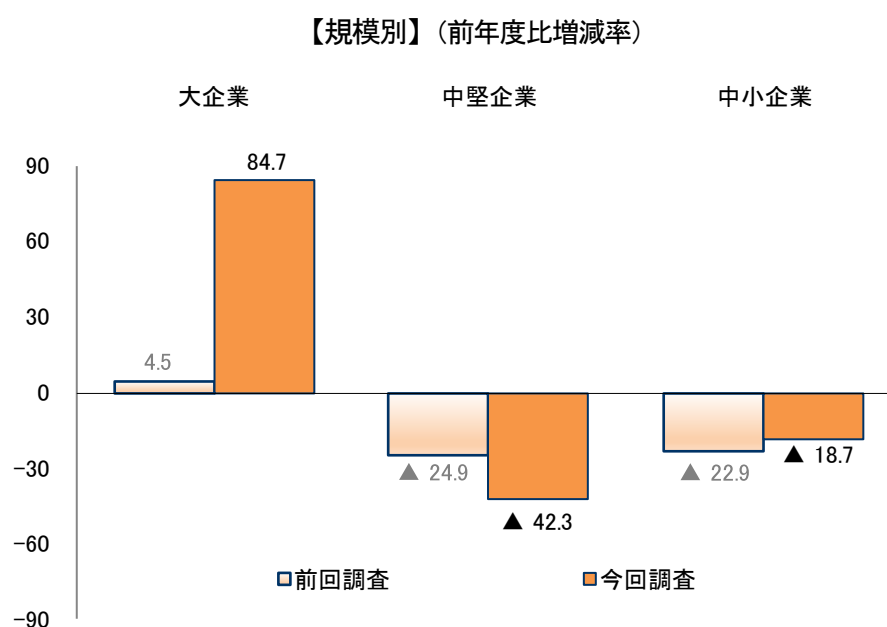
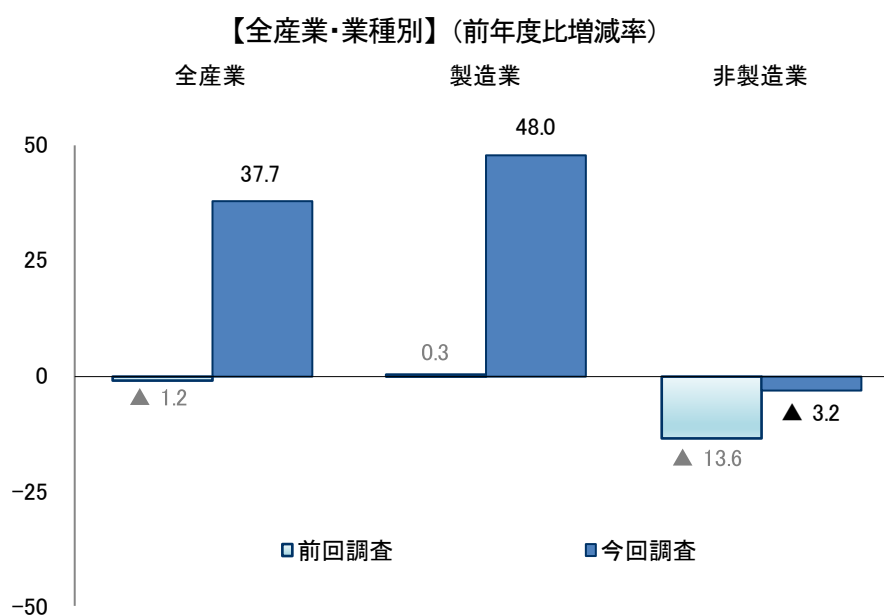
【規模別】（前年度比増減率）



(2) 経常利益（回答企業数 78 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

○ 令和 7 年度の経常利益は、前年度比 37.7%の増益見込みとなっている。

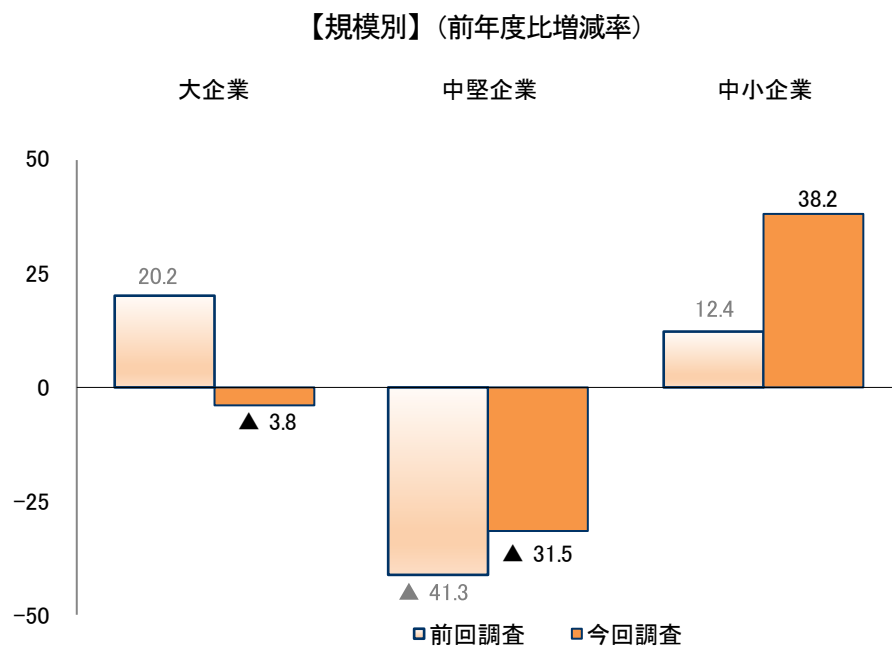
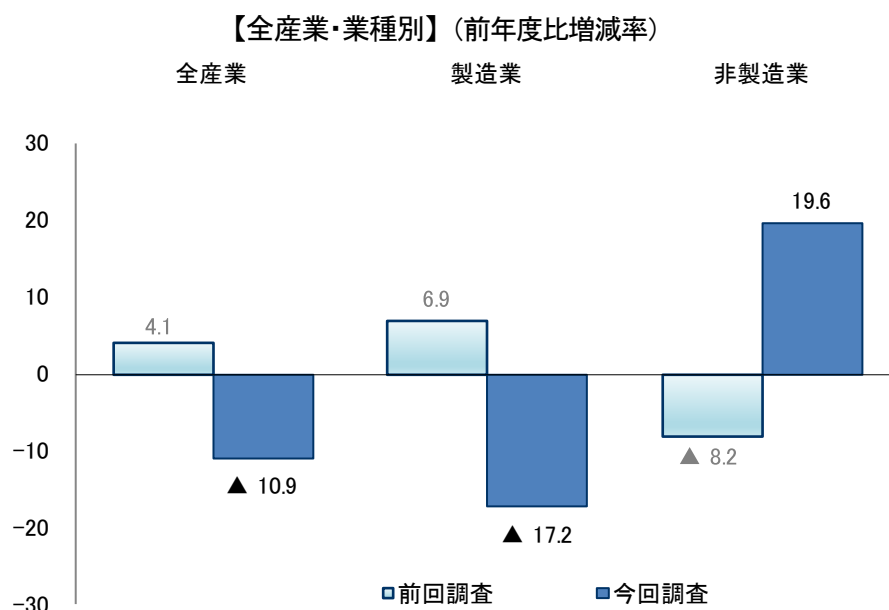
- 業種別にみると、製造業は、電気機械などで減益となるものの、生産用機械、化学などで増益となることから、全体としては 48.0%の増益見込みとなっている。非製造業は、学術研究、専門・技術サービスなどで増益となるものの、運輸・郵便、卸売などで減益となることから、全体としては▲3.2%の減益見込みとなっている。



3.設備投資（回答企業数 87 社:土地購入額を除く、ソフトウェア投資額を含む）

○ 令和 7 年度の設備投資計画は、前年度比▲10.9%の減少見込みとなっている。

- 業種別にみると、製造業は、化学などで増加するものの、生産用機械、電気機械などで減少することから、全体としては▲17.2%の減少見込みとなっている。非製造業は、運輸・郵便などで減少するものの、金融・保険、建設などで増加することから、全体としては19.6%の増加見込みとなっている。



4.雇用

○ 現状判断

- ・現状(令和7年9月末)の従業員数判断BSI(回答企業数104社)は23.1%ポイントと「不足気味」超となっており、前期(令和7年6月末)に比べ、「不足気味」超幅が縮小している。
- ・業種別にみると、製造業は12.2%ポイントと「不足気味」超幅が拡大しており、非製造業は30.2%ポイントと「不足気味」超幅が縮小している。

○ 先行き見通し

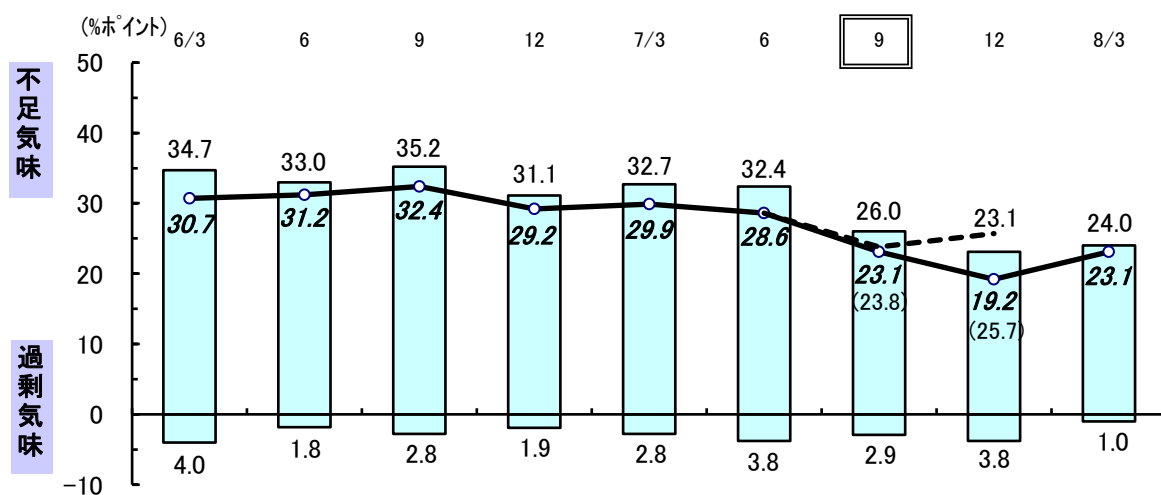
- ・翌期、翌々期は、ともに「不足気味」超の見通しとなっている。

従業員数判断BSIの推移(臨時・パート含む)(原数値)

(BSI：期末判断「不足気味」－「過剰気味」社数構成比)
点線及び()は前回〔令和7年4月から6月期〕調査時予測

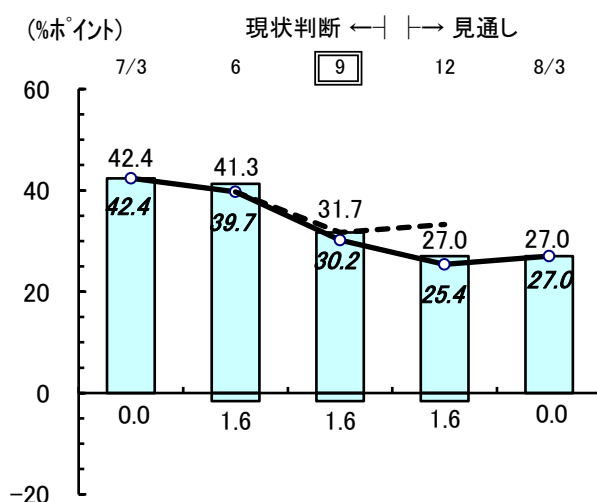
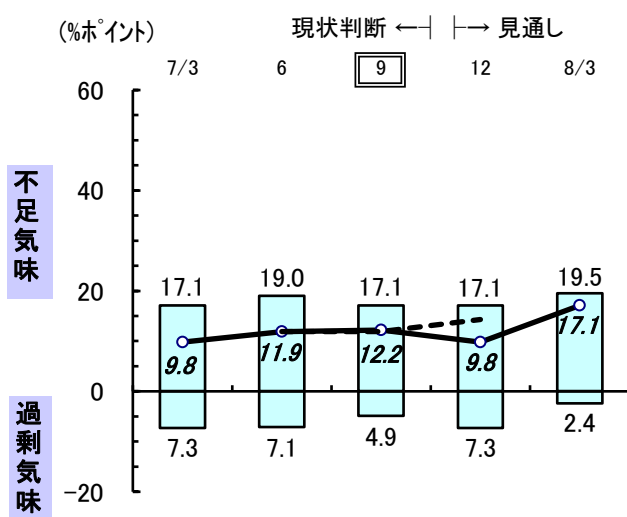
・ 全産業(期末判断)

現状判断 ← | | → 見通し



・ 製造業(期末判断)

・ 非製造業(期末判断)



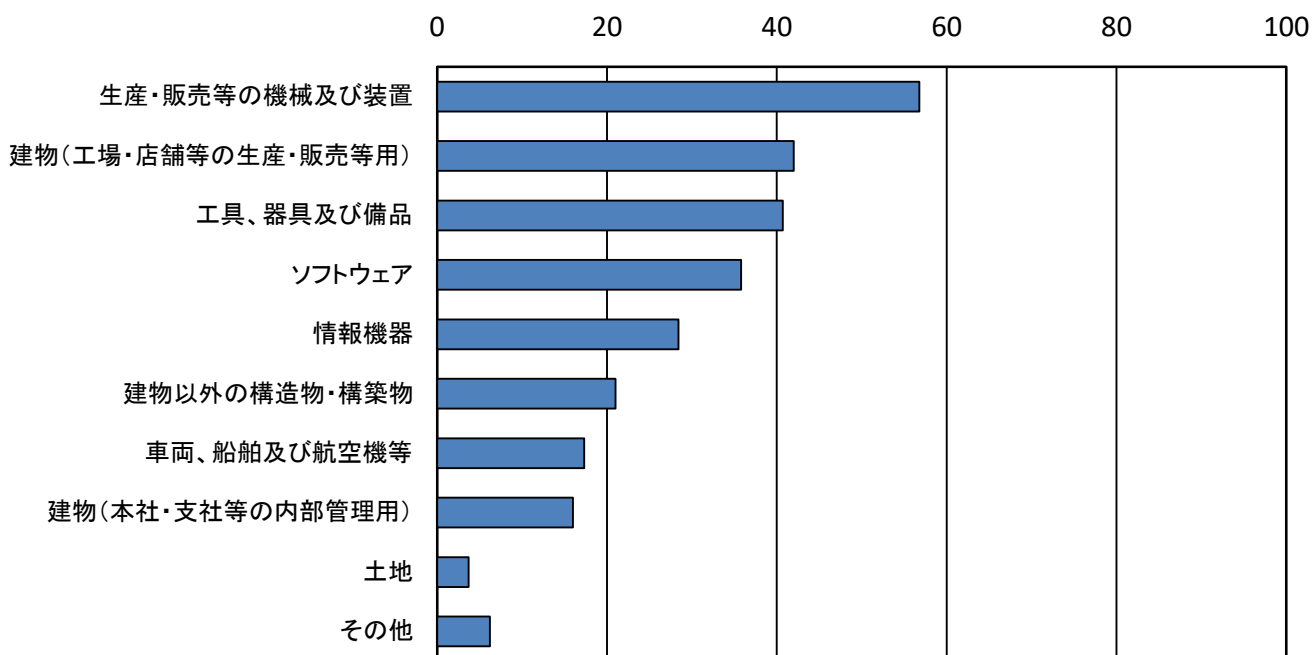
(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイントは表記した計数の差と一致しない場合がある。

〔 参 考 資 料 〕

1. 今年度における設備投資の対象

※10 項目中3 項目以内の複数回答による回答社数の構成比

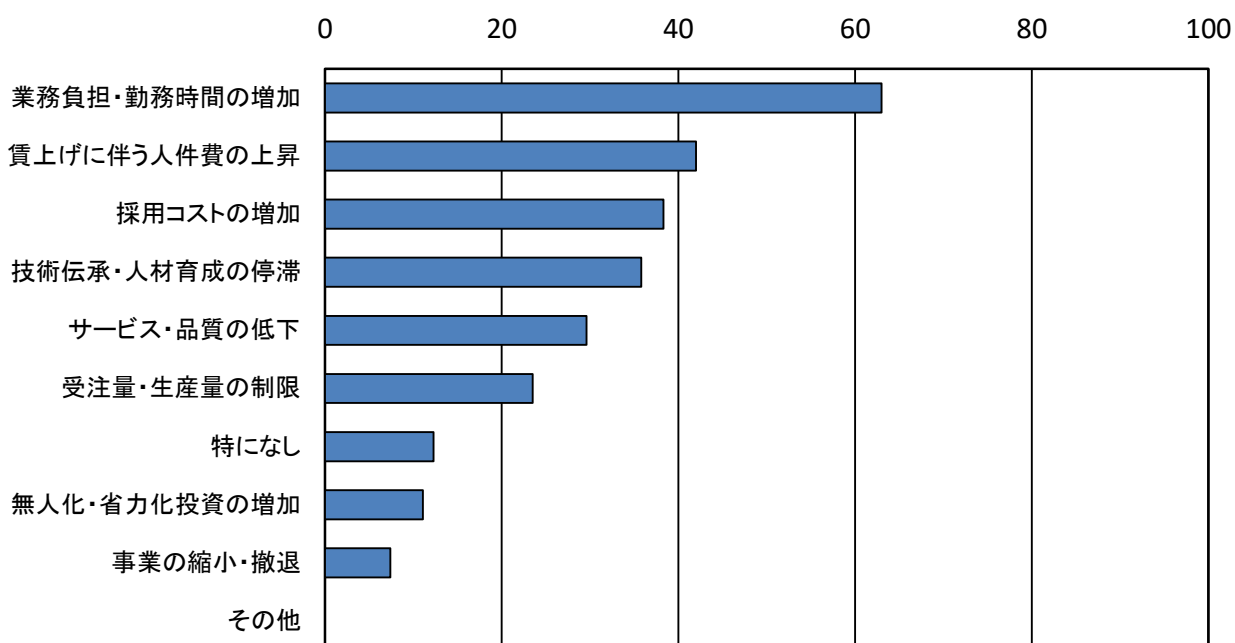
(%)



2. 人手不足が会社経営に与える影響

※10 項目中3 項目以内の複数回答による回答社数の構成比

(%)

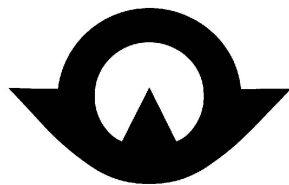


令和 6 年

山口県鉱工業指数

令和 2 年 (2020 年) 基準

令和 7 年 7 月



山口県

利 用 に 当 た っ て

- 1 「前年比」は原指数を、「前期比」は季節調整済指数を使用しています。
- 2 図中の年区分「Ⅰ」、「Ⅱ」、「Ⅲ」、「Ⅳ」はそれぞれ1～3月期、4～6月期、7～9月期、10～12月期を表しています。
- 3 「年指数」は、各年の1月から12月までの原指数の12か月平均値であり、「四半期別指数」は、季節調整済指数による3か月平均値を表しています。
- 4 各統計表中の記号は次のとおりです。
「***」 …… 実績のないもの
「△」 …… 負の数値
「X」 …… 事業所数が1又は2に関する数値で、申告者の秘密保護のため秘匿した箇所。ただし、3以上の事業所に関する数値でも、秘匿した事業所に関する数値が前後の関係から判明する箇所は「X」で表している。
- 5 統計表、山口県鉱工業指数改定の概要、山口県の鉱工業指数について、採用品目・ウェイト一覧表は山口県統計分析課HP・山口県オープンデータカタログサイトに掲載しています。（毎月更新）

URL（山口県統計分析課HP）

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/22/15347.html>



（山口県オープンデータカタログサイト）

<https://yamaguchi-opendata.jp/ckan/dataset/yamaguchi-iip>



目 次

令和 6 年山口県鉱工業指数の動向

1 概況	1
2 業種別の動向	2

印刷時の左右見開きを調整するため、
空白ページを挿入しています。

令和6年 山口県鉱工業指数の動向

印刷時の左右見開きを調整するため、
空白ページを挿入しています。

1 概況

(1) 生産指数は、110.0で前年比1.8%の上昇であった。

業種別では、汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業等8業種が上昇し、石油製品工業、窯業・土石製品工業、ゴム製品工業等9業種が低下した。

四半期別にみると、1～3月期で前期比0.8%低下、4～6月期で同0.8%上昇、7～9月期で同8.8%上昇、10～12月期で同6.9%低下した。

(2) 出荷指数は、99.0で前年比5.9%の低下であった。

業種別では、石油製品工業、化学工業、鉄鋼業等13業種が低下し、汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業等4業種が上昇した。

四半期別にみると、1～3月期で前期比6.8%低下、4～6月期で同2.3%上昇、7～9月期で同2.7%上昇、10～12月期で同4.1%低下した。

(3) 在庫指数は、99.0で前年比2.0%の低下であった。

業種別では、化学工業、石油製品工業、プラスチック製品工業等9業種が低下し、電気機械・電子部品・デバイス工業、非鉄金属工業、パルプ・紙・紙加工品工業等7業種が上昇した。

四半期別にみると、1～3月期で前期比2.3%低下、4～6月期で同0.9%低下、7～9月期で同4.7%上昇、10～12月期で同2.1%低下した。

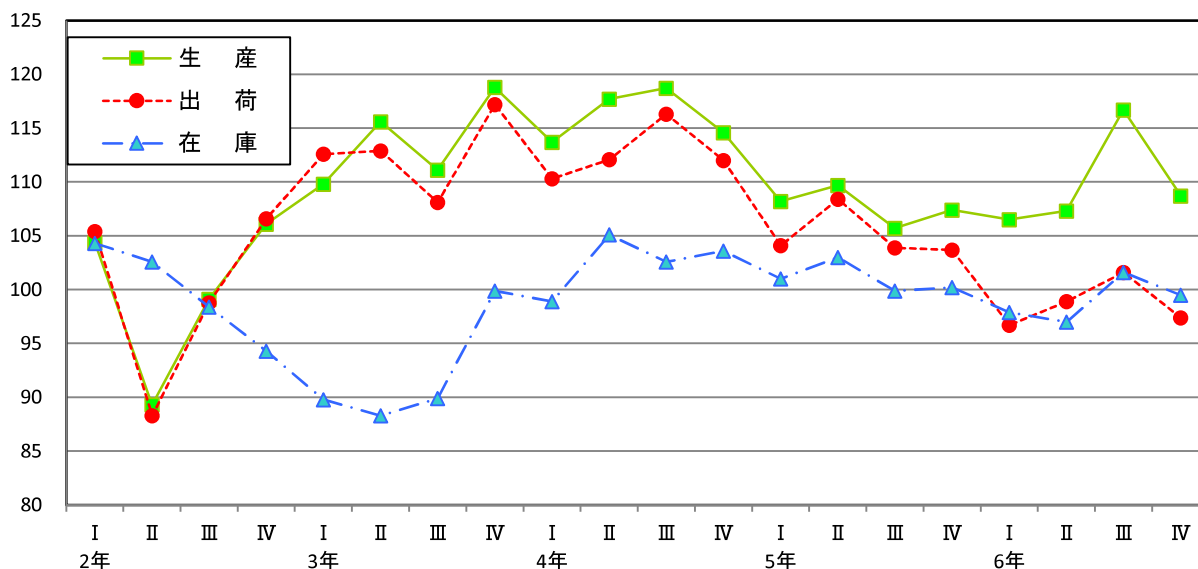
鉱工業指数の推移

(令和2年=100)

区 分	原 指 数		季 節 調 整 済 指 数							
	5 年	6 年	5 年				6 年			
			1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
生 指 数	108.1	110.0	108.2	109.7	105.7	107.4	106.5	107.3	116.7	108.7
産 前 年 (期) 比	△ 6.8	1.8	△ 5.6	1.4	△ 3.6	1.6	△ 0.8	0.8	8.8	△ 6.9
出 指 数	105.2	99.0	104.1	108.4	103.9	103.7	96.7	98.9	101.6	97.4
荷 前 年 (期) 比	△ 6.4	△ 5.9	△ 7.1	4.1	△ 4.2	△ 0.2	△ 6.8	2.3	2.7	△ 4.1
在 指 数	101.0	99.0	101.0	103.0	99.9	100.2	97.9	97.0	101.6	99.5
庫 前 年 (期) 比	△ 1.6	△ 2.0	△ 2.5	2.0	△ 3.0	0.3	△ 2.3	△ 0.9	4.7	△ 2.1

(注) 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数による計算値。

(令和2年=100, 季節調整済指数)

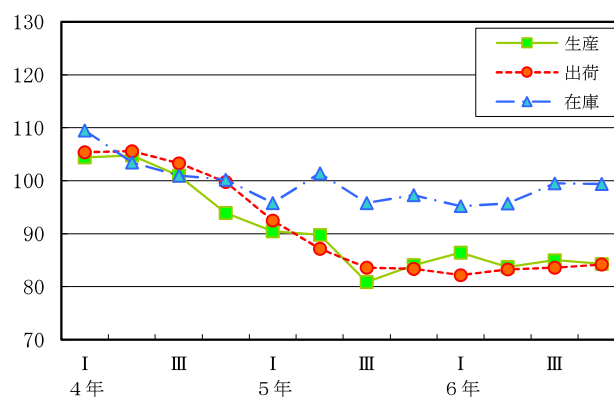


2 業種別の動向〔表は原指数、図は季節調整済指数。表及び図ともに令和2年を100としている。〕

(1) 鉄鋼業

生産指数は、85.1で前年比1.4%の低下、出荷指数は、83.7で同3.5%の低下、在庫指数は、97.5で同0.1%の低下であった。

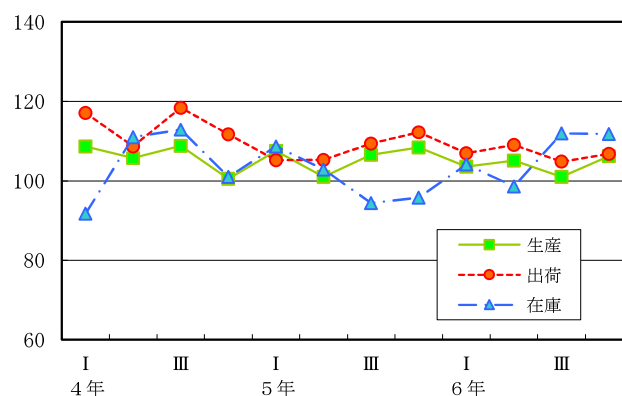
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	100.9	103.4	103.6
5 年	86.3	86.7	97.6
6 年	85.1	83.7	97.5
前年比 (%)			
4 年	△ 8.8	△ 6.2	6.9
5 年	△ 14.5	△ 16.2	△ 5.8
6 年	△ 1.4	△ 3.5	△ 0.1



(2) 非鉄金属工業

生産指数は、104.3で前年比1.5%の低下、出荷指数は、107.3で同0.8%の低下、在庫指数は、106.4で同5.8%の上昇であった。

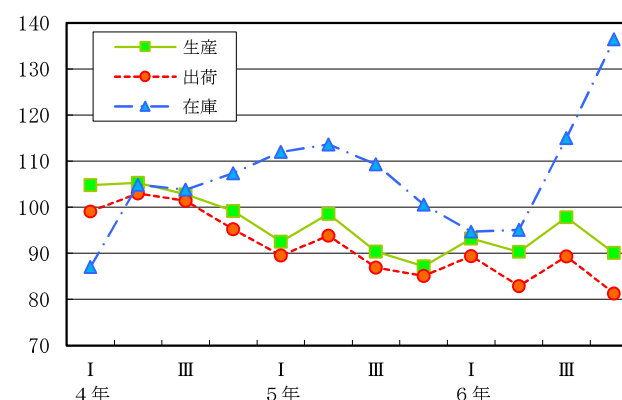
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	105.9	113.7	104.4
5 年	105.9	108.2	100.6
6 年	104.3	107.3	106.4
前年比 (%)			
4 年	△ 3.6	△ 5.1	27.8
5 年	0.0	△ 4.8	△ 3.6
6 年	△ 1.5	△ 0.8	5.8



(3) 金属製品工業

生産指数は、93.2で前年比1.0%の上昇、出荷指数は、86.2で同3.4%の低下、在庫指数は、110.9で同1.9%の上昇であった。

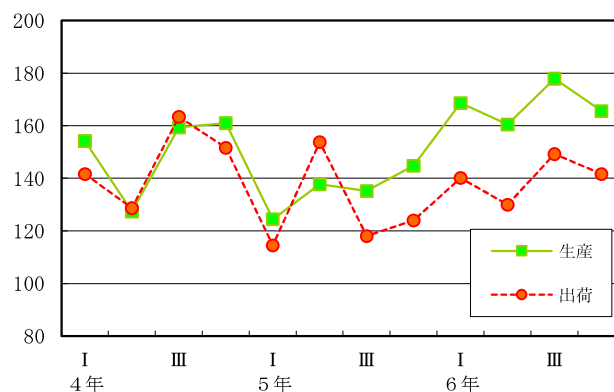
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	102.5	99.3	100.9
5 年	92.3	89.2	108.8
6 年	93.2	86.2	110.9
前年比 (%)			
4 年	△ 0.7	△ 1.6	26.3
5 年	△ 10.0	△ 10.2	7.8
6 年	1.0	△ 3.4	1.9



(4) 汎用・生産用・業務用機械工業

生産指数は、169.0で前年比23.9%の上昇、出荷指数は、140.8で同8.6%の上昇であった。

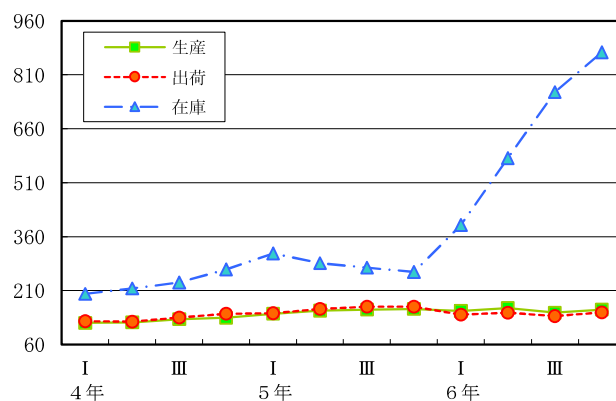
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	148.7	145.0	X
	5 年	136.4	129.7	X
	6 年	169.0	140.8	X
前年比 (%)	4 年	25.1	32.4	X
	5 年	△ 8.3	△ 10.6	X
	6 年	23.9	8.6	X



(5) 電気機械・電子部品・デバイス工業

生産指数は、155.9で前年比1.8%の上昇、出荷指数は、145.7で同7.8%の低下、在庫指数は、649.0で同128.9%の上昇であった。

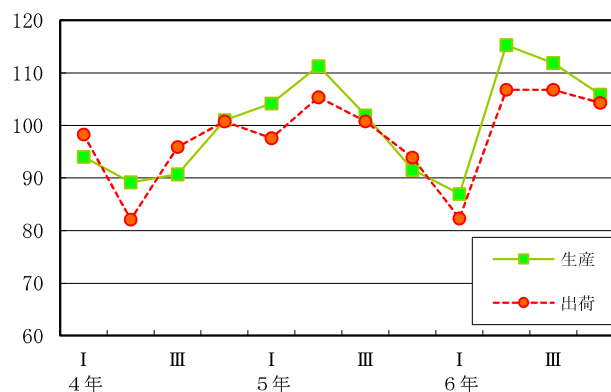
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	126.3	132.0	230.3
	5 年	153.1	158.1	283.5
	6 年	155.9	145.7	649.0
前年比 (%)	4 年	3.6	8.8	68.3
	5 年	21.2	19.8	23.1
	6 年	1.8	△ 7.8	128.9



(6) 輸送機械工業

生産指数は、104.8で前年比2.8%の上昇、出荷指数は、100.4で同1.4%の上昇であった。

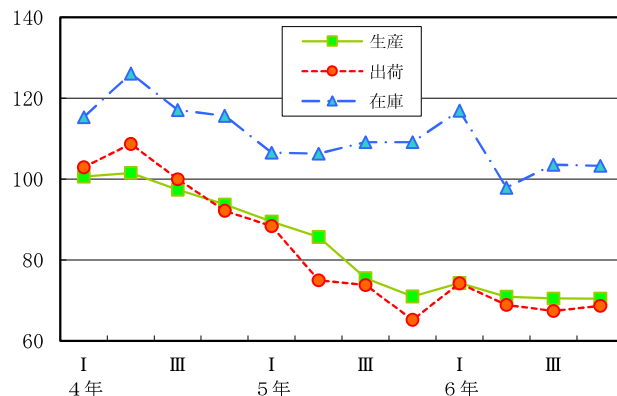
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	93.9	94.5	X
	5 年	101.9	99.0	X
	6 年	104.8	100.4	X
前年比 (%)	4 年	△ 1.5	△ 5.9	X
	5 年	8.5	4.8	X
	6 年	2.8	1.4	X



(7) 窯業・土石製品工業

生産指数は、71.7で前年比10.6%の低下、出荷指数は、69.9で同7.3%の低下、在庫指数は、105.4で同2.3%の低下であった。

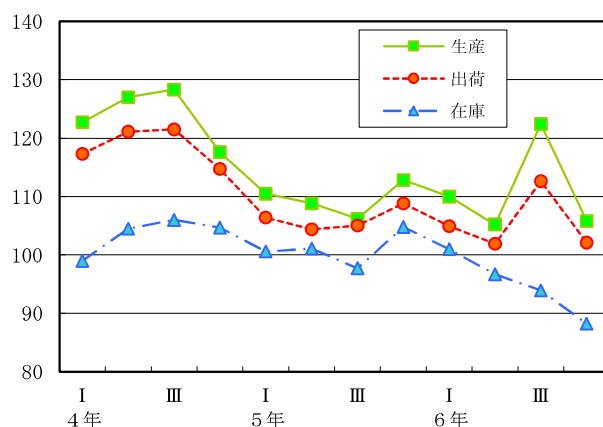
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	98.1	100.6	118.6
5 年	80.2	75.4	107.9
6 年	71.7	69.9	105.4
前年比 (%)			
4 年	△ 0.2	2.9	15.0
5 年	△ 18.2	△ 25.0	△ 9.0
6 年	△ 10.6	△ 7.3	△ 2.3



(8) 化学工業

生産指数は、110.5で前年比0.1%の低下、出荷指数は、105.3で同1.4%の低下、在庫指数は、95.1で同5.8%の低下であった。

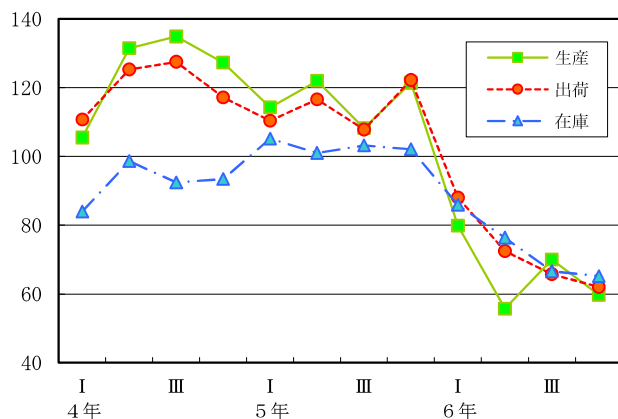
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	123.9	118.4	103.6
5 年	110.6	106.8	101.0
6 年	110.5	105.3	95.1
前年比 (%)			
4 年	0.2	△ 1.3	18.4
5 年	△ 10.7	△ 9.8	△ 2.5
6 年	△ 0.1	△ 1.4	△ 5.8



(9) 石油製品工業

生産指数は、66.6で前年比42.8%の低下、出荷指数は、72.2で同36.7%の低下、在庫指数は、73.3で同28.6%の低下であった。

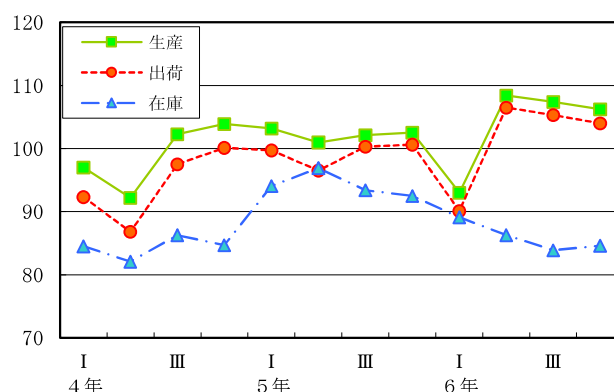
区 分	生 産	出 荷	在 庫
指 数			
4 年	125.8	120.2	92.4
5 年	116.4	114.1	102.6
6 年	66.6	72.2	73.3
前年比 (%)			
4 年	△ 4.0	△ 4.9	△ 12.2
5 年	△ 7.5	△ 5.1	11.0
6 年	△ 42.8	△ 36.7	△ 28.6



(10) プラスチック製品工業

生産指数は、104.2で前年比1.9%の上昇、出荷指数は、102.0で同2.6%の上昇、在庫指数は、86.0で同8.7%の低下であった。

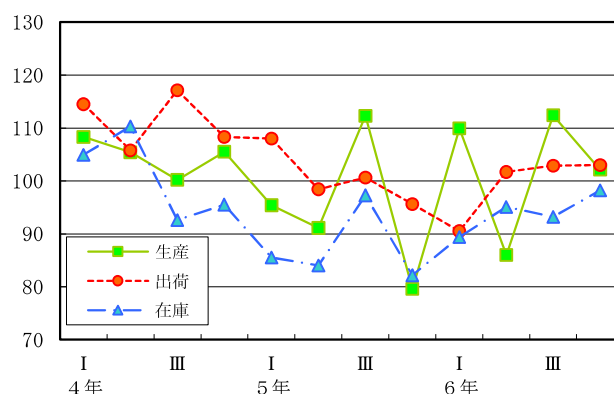
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	98.8	94.1	84.4
	5 年	102.3	99.4	94.2
	6 年	104.2	102.0	86.0
前年比 (%)	4 年	△ 1.7	△ 3.4	3.7
	5 年	3.5	5.6	11.6
	6 年	1.9	2.6	△ 8.7



(11) パルプ・紙・紙加工品工業

生産指数は、100.5で前年比5.9%の上昇、出荷指数は、100.1で同0.1%の上昇、在庫指数は、93.9で同7.1%の上昇であった。

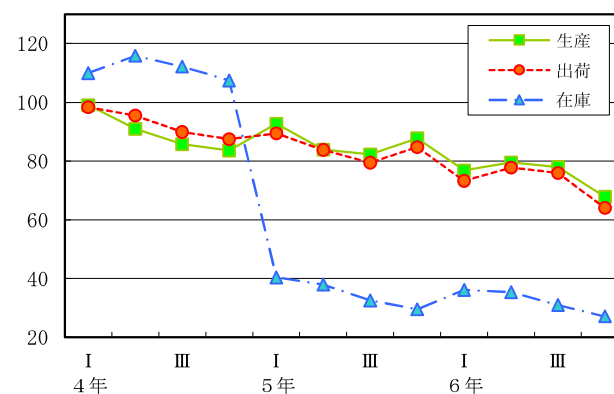
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	105.9	110.9	100.9
	5 年	94.9	100.0	87.7
	6 年	100.5	100.1	93.9
前年比 (%)	4 年	1.9	4.6	3.0
	5 年	△ 10.4	△ 9.8	△ 13.1
	6 年	5.9	0.1	7.1



(12) 繊維工業

生産指数は、75.8で前年比12.5%の低下、出荷指数は、73.2で同13.8%の低下、在庫指数は、32.3で同7.2%の低下であった。

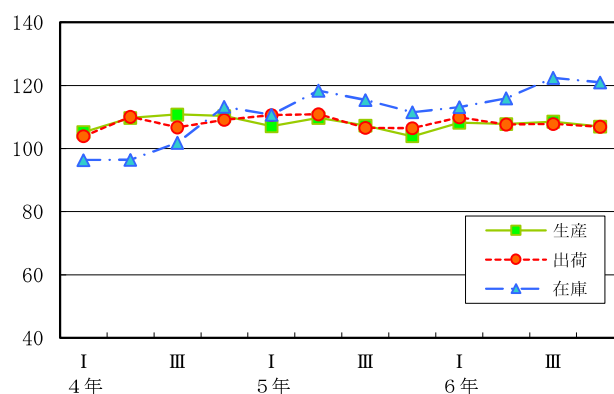
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	89.8	92.7	111.2
	5 年	86.6	84.9	34.8
	6 年	75.8	73.2	32.3
前年比 (%)	4 年	△ 8.6	△ 5.7	△ 0.1
	5 年	△ 3.6	△ 8.4	△ 68.7
	6 年	△ 12.5	△ 13.8	△ 7.2



(13) 食料品・たばこ工業

生産指数は、108.2で前年比1.4%の上昇、出荷指数は、108.3で同0.1%の低下、在庫指数は、118.2で同3.5%の上昇であった。

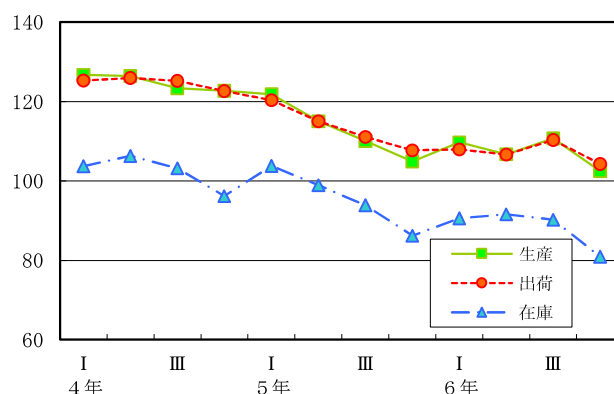
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	108.7	107.4	101.9
	5 年	106.7	108.4	114.2
	6 年	108.2	108.3	118.2
前年比 (%)	4 年	6.7	5.7	4.1
	5 年	△ 1.8	0.9	12.1
	6 年	1.4	△ 0.1	3.5



(14) ゴム製品工業

生産指数は、107.5で前年比4.9%の低下、出荷指数は、107.6で同5.3%の低下、在庫指数は、88.4で同7.7%の低下であった。

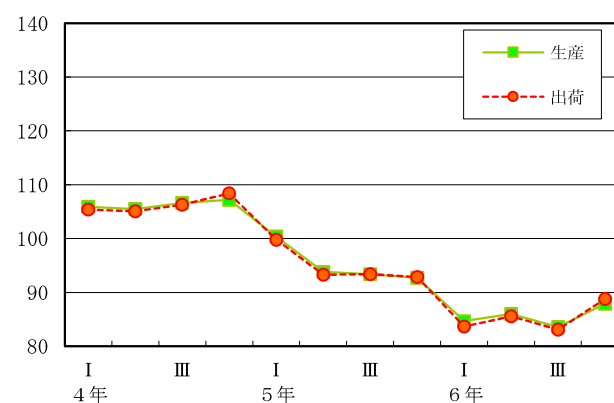
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	124.8	124.5	102.4
	5 年	113.0	113.6	95.8
	6 年	107.5	107.6	88.4
前年比 (%)	4 年	0.1	1.1	△ 5.6
	5 年	△ 9.5	△ 8.8	△ 6.4
	6 年	△ 4.9	△ 5.3	△ 7.7



(15) 印刷業

生産指数は、85.8で前年比10.2%の低下、出荷指数は、85.4で同10.2%の低下であった。

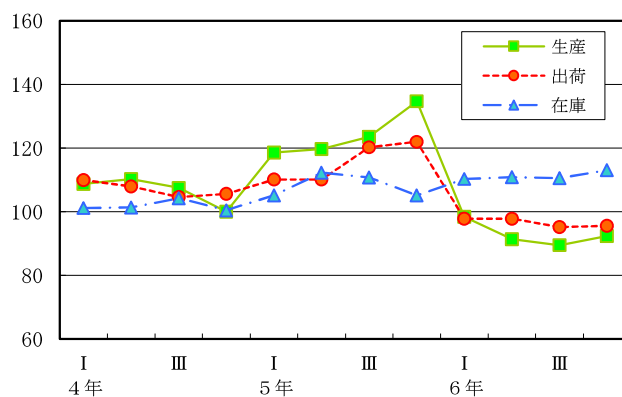
区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	106.2	106.2	***
	5 年	95.5	95.1	***
	6 年	85.8	85.4	***
前年比 (%)	4 年	7.1	7.1	***
	5 年	△ 10.1	△ 10.5	***
	6 年	△ 10.2	△ 10.2	***



(16) 木材・木製品工業

生産指数は、93.2で前年比24.7%の低下、出荷指数は、97.1で同16.1%の低下、在庫指数は、111.2で同2.5%の上昇であった。

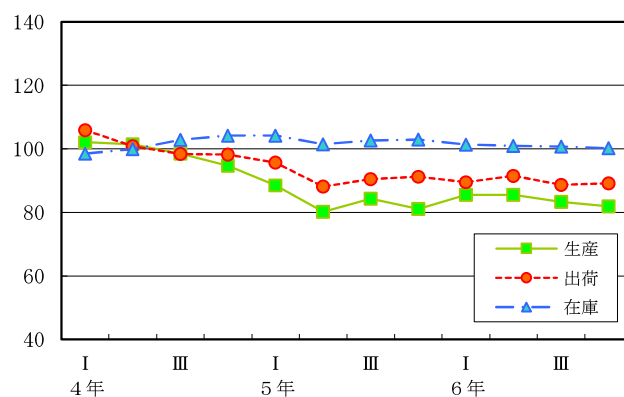
区 分		生 産	出 荷	在 庫	
指 数	4 年	106.7	106.6	101.9	
	5 年	123.8	115.7	108.5	
	6 年	93.2	97.1	111.2	
前年比 (%)	4 年	2.6	6.1	△	3.1
	5 年	16.0	8.5	6.5	
	6 年	△ 24.7	△ 16.1	2.5	



(17) 鉱業

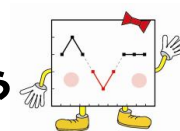
生産指数は、84.3で前年比0.8%の上昇、出荷指数は、90.0で同1.5%の低下、在庫指数は、100.8で同1.9%の低下であった。

区 分		生 産	出 荷	在 庫
指 数	4 年	99.0	100.7	101.4
	5 年	83.6	91.4	102.8
	6 年	84.3	90.0	100.8
前年比 (%)	4 年	△ 1.2	△ 1.8	5.1
	5 年	△ 15.6	△ 9.2	1.4
	6 年	0.8	△ 1.5	△ 1.9





統計は 一人ひとりの 参加から



令和 6 年
山口県鉱工業指数

令和 7 年 7 月 発行

編集・発行 山口県総合企画部統計分析課
山口市滝町 1－1
電 話 083(933)2654
F A X 083(933)2669

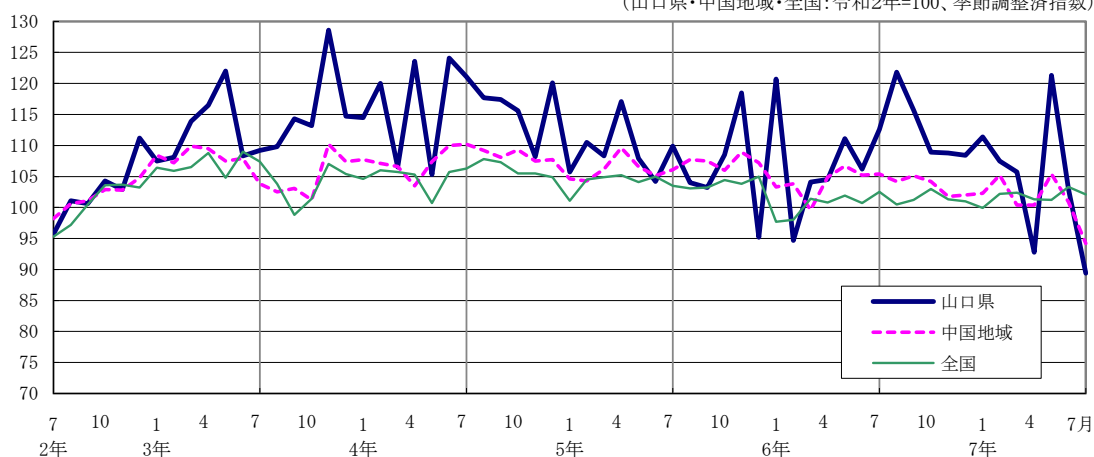
山口県鉱工業生産・出荷・在庫指数（速報）

令和7年7月分

令和7年7月分速報に併せて、「令和7年第2四半期の鉱工業生産動向」を掲載しています。

鉱工業生産指数の推移（全国・中国地域との比較）

（山口県・中国地域・全国：令和2年=100、季節調整済指数）



（山口県・中国地域・全国：令和2年=100）

区分	山口県			中国地域			全国 ※確報値		
	生産	出荷	在庫	生産	出荷	在庫	生産	出荷	在庫
原指数	97.9	89.3	93.4	99.6	97.2	98.0	107.4	104.5	101.9
前年同月比（％）	△ 20.6	△ 17.0	△ 8.3	△ 10.7	△ 9.0	△ 13.6	△ 0.4	△ 1.7	△ 2.4
季節調整済指数	89.4	84.0	91.8	94.2	92.9	94.6	102.1	99.3	100.1
前月比（％）	△ 13.2	△ 6.0	△ 6.4	△ 6.6	△ 5.2	△ 7.9	△ 1.2	△ 2.1	0.9

令和7年7月分の鉱工業生産動向

1 概況

- (1) 生産指数（季節調整済み、以下同じ。）は、89.4で前月比13.2％の低下であった。

業種別にみると、化学工業、窯業・土石製品工業、輸送機械工業等11業種が低下し、汎用・生産用・業務用機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、食料品・たばこ工業等6業種が上昇した。

- (2) 出荷指数は、84.0で前月比6.0％の低下であった。

業種別にみると、化学工業、石油製品工業、電気機械・電子部品・デバイス工業等10業種が低下し、汎用・生産用・業務用機械工業、鉄鋼業、パルプ・紙・紙加工品工業等7業種が上昇した。

- (3) 在庫指数は、91.8で前月比6.4％の低下であった。

業種別にみると、金属製品工業、石油製品工業、鉄鋼業等8業種が低下し、パルプ・紙・紙加工品工業、食料品・たばこ工業、電気機械・電子部品・デバイス工業等6業種が上昇し、非鉄金属工業、木材・木製品工業の2業種が横ばいであった。



山口県総合企画部統計分析課



統計は 一人ひとりの参加から



本書に関する問い合わせ先

山口県総合企画部統計分析課

商工労働統計班 TEL 083-933-2654

ホームページアドレス：<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/22/15341.html>

2 上昇・低下に寄与した主な業種（秘匿業種を除く）

（１）生産

順位	低下に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度	上昇に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度
1	化学工業	△ 27.3	△ 12.7	汎用・生産用・業務用機械工業	17.1	2.1
2	窯業・土石製品工業	△ 21.5	△ 0.7	パルプ・紙・紙加工品工業	94.6	0.8
3	輸送機械工業	△ 5.6	△ 0.6	食料品・たばこ工業	6.9	0.4
4	金属製品工業	△ 26.4	△ 0.5	鉱業	13.2	0.0
5	石油製品工業	△ 48.4	△ 0.3	木材・木製品工業	5.3	0.0

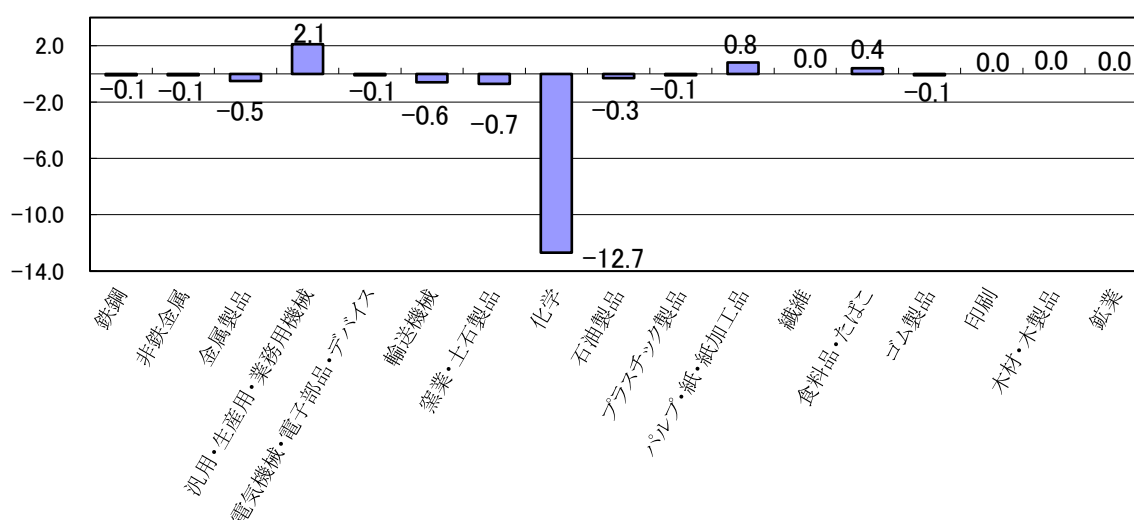
（２）出荷

順位	低下に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度	上昇に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度
1	化学工業	△ 19.7	△ 6.8	汎用・生産用・業務用機械工業	29.1	2.3
2	石油製品工業	△ 30.6	△ 2.6	鉄鋼業	2.6	0.2
3	電気機械・電子部品・デバイス工業	△ 5.4	△ 0.2	パルプ・紙・紙加工品工業	8.8	0.1
4	窯業・土石製品工業	△ 2.1	△ 0.1	食料品・たばこ工業	2.0	0.1
5	非鉄金属工業	△ 1.8	△ 0.1	木材・木製品工業	4.6	0.0

（３）在庫

順位	低下に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度	上昇に寄与した主な業種	前月比(%)	寄与度
1	金属製品工業	△ 13.9	△ 0.9	パルプ・紙・紙加工品工業	7.3	0.2
2	石油製品工業	△ 12.5	△ 0.6	食料品・たばこ工業	3.8	0.1
3	鉄鋼業	△ 1.4	△ 0.2	電気機械・電子部品・デバイス工業	2.7	0.1
4	ゴム製品工業	△ 12.9	△ 0.1	窯業・土石製品工業	0.6	0.0
5	化学工業	△ 0.2	△ 0.1	鉱業	0.4	0.0

（参考）業種別対前月比寄与度（生産指数）※秘匿業種を除く



秘 匿・・・調査客体数が少ない業種については、秘密保持の観点から非公表とする。

寄与度・・・ある内訳の増減が、全体をどれだけ増減させたかを表す。

$$\text{寄与度} = \frac{(\text{内訳今期の指数値} - \text{内訳前期の指数値}) \times \text{内訳ウエイト} \times 100}{\text{全体前期の指数値} \times \text{全体ウエイト}}$$

※端数処理の関係で単純計算と一致しないケースがある。

山口県鉱工業生産・出荷・在庫指数

令和7年7月

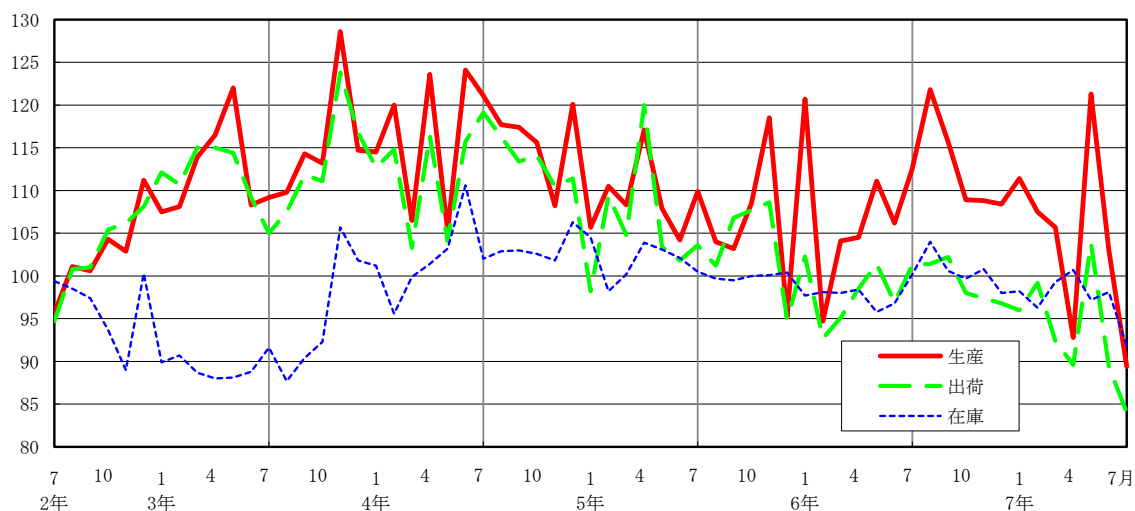
(令和2年=100)

	生産				出荷				在庫			
	原指数		季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	
		前年 同月(期) 比(%)		前月(期) 比(%)		前年 同月(期) 比(%)		前月(期) 比(%)		前年 同月(期) 比(%)		前月(期) 比(%)
令和2年	100.0	△ 13.2			100.0	△ 16.2			100.0	△ 1.5		
令和3年	113.9	13.9			112.7	12.7			91.9	△ 8.1		
令和4年	116.0	1.8			112.4	△ 0.3			102.6	11.6		
令和5年	108.1	△ 6.8			105.2	△ 6.4			101.0	△ 1.6		
令和6年	110.0	1.8			99.0	△ 5.9			99.0	△ 2.0		
令和6年Ⅱ期	107.9	△ 2.7	107.3	0.8	97.9	△ 9.0	98.9	2.3	97.9	△ 6.4	97.0	△ 0.9
令和6年Ⅲ期	115.5	12.0	116.7	8.8	100.8	△ 0.2	101.6	2.7	104.0	2.0	101.6	4.7
令和6年Ⅳ期	111.4	1.5	108.7	△ 6.9	101.2	△ 5.4	97.4	△ 4.1	96.3	0.0	99.5	△ 2.1
令和7年Ⅰ期	105.6	0.7	108.2	△ 0.5	94.1	△ 2.2	95.9	△ 1.5	97.9	0.0	97.9	△ 1.6
令和7年Ⅱ期	105.5	△ 2.2	105.7	△ 2.3	93.0	△ 5.0	94.3	△ 1.7	99.6	1.7	98.7	0.8
令和6年 3月	107.9	△ 9.3	104.1	9.9	97.3	△ 15.5	95.1	2.6	96.0	△ 2.2	98.0	△ 0.1
4月	119.2	△ 8.7	104.5	0.4	102.6	△ 15.7	98.5	3.6	99.0	△ 5.3	98.4	0.4
5月	101.6	5.7	111.1	6.3	94.6	△ 0.1	101.4	2.9	97.9	△ 8.1	95.8	△ 2.6
6月	103.0	△ 2.9	106.2	△ 4.4	96.5	△ 9.3	96.9	△ 4.4	96.7	△ 6.0	96.8	1.0
7月	123.3	8.4	112.6	6.0	107.6	2.7	101.3	4.5	101.9	△ 0.1	100.2	3.5
8月	111.0	17.2	121.8	8.2	94.3	△ 0.1	101.4	0.1	106.6	4.7	104.0	3.8
9月	112.2	11.1	115.7	△ 5.0	100.6	△ 3.2	102.2	0.8	103.6	1.5	100.6	△ 3.3
10月	108.4	3.1	108.9	△ 5.9	102.1	△ 5.2	98.0	△ 4.1	97.0	0.0	99.7	△ 0.9
11月	115.9	△ 5.8	108.8	△ 0.1	101.0	△ 10.5	97.4	△ 0.6	97.6	1.7	100.8	1.1
12月	110.0	8.9	108.4	△ 0.4	100.4	0.0	96.8	△ 0.6	94.3	△ 1.8	98.0	△ 2.8
令和7年 1月	101.3	△ 7.7	111.4	2.8	92.3	△ 6.2	96.0	△ 0.8	99.8	0.5	98.2	0.2
2月	106.0	9.2	107.5	△ 3.5	95.4	2.8	99.2	3.3	96.7	△ 1.8	96.3	△ 1.9
3月	109.6	1.6	105.7	△ 1.7	94.5	△ 2.9	92.4	△ 6.9	97.3	1.4	99.3	3.1
4月	105.8	△ 11.2	92.8	△ 12.2	93.3	△ 9.1	89.6	△ 3.0	101.3	2.3	100.7	1.4
5月	109.2	7.5	121.3	30.7	95.2	0.6	103.8	15.8	99.4	1.5	97.2	△ 3.5
6月	101.5	△ 1.5	103.0	△ 15.1	90.5	△ 6.2	89.4	△ 13.9	98.0	1.3	98.1	0.9
7月	97.9	△ 20.6	89.4	△ 13.2	89.3	△ 17.0	84.0	△ 6.0	93.4	△ 8.3	91.8	△ 6.4

(注)在庫の年及び四半期の数値は平均値である。

山口県鉱工業生産・出荷・在庫指数の推移

(令和2年=100, 季節調整済指数)

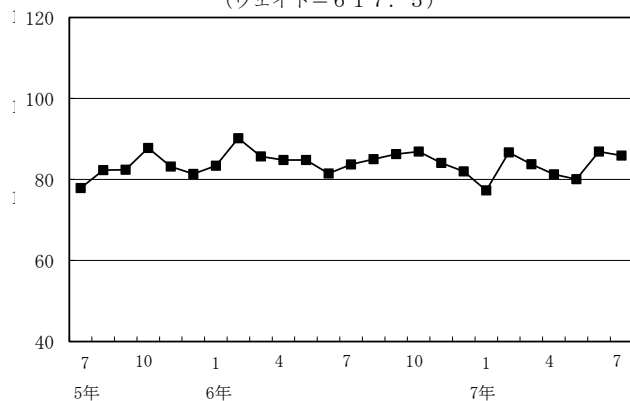


主要業種別生産指数の推移

(令和2年＝100, 季節調整済指数)

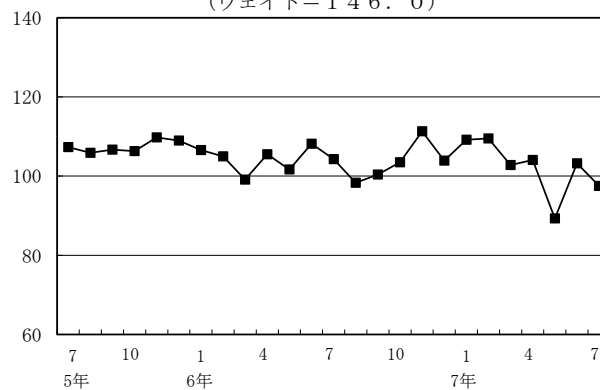
鉄鋼業

(ウェイト＝617.5)



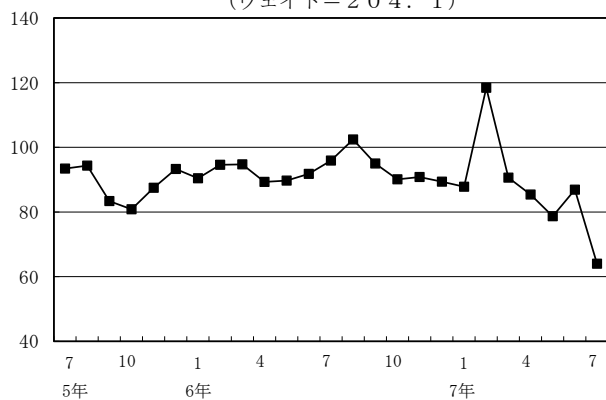
非鉄金属工業

(ウェイト＝146.0)



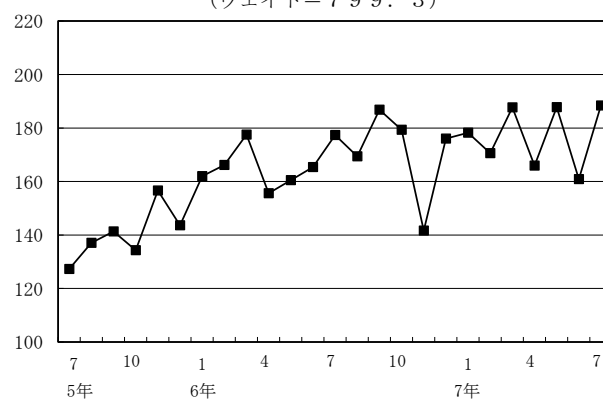
金属製品工業

(ウェイト＝204.1)



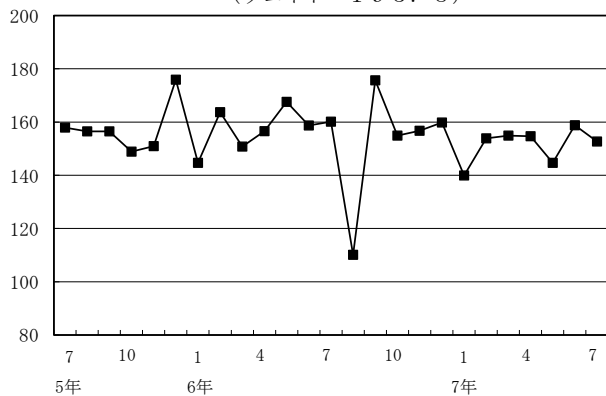
汎用・生産用・業務用機械工業

(ウェイト＝799.3)



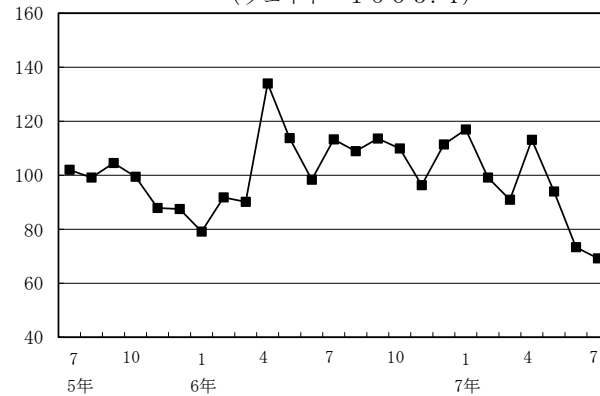
電気機械・電子部品・デバイス工業

(ウェイト＝193.8)



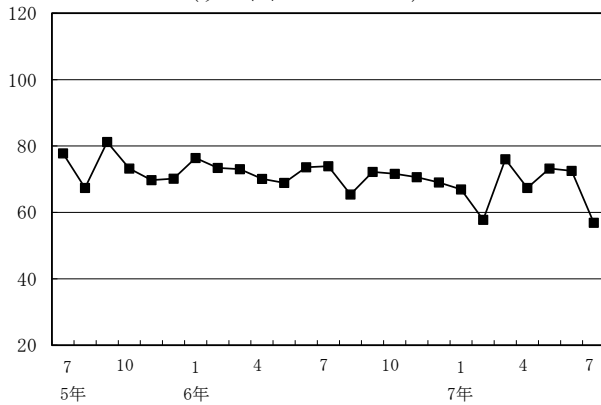
輸送機械工業

(ウェイト＝1605.4)

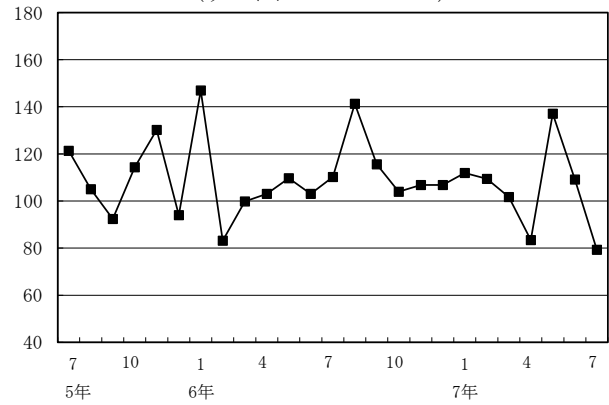


(令和2年＝100, 季節調整済指数)

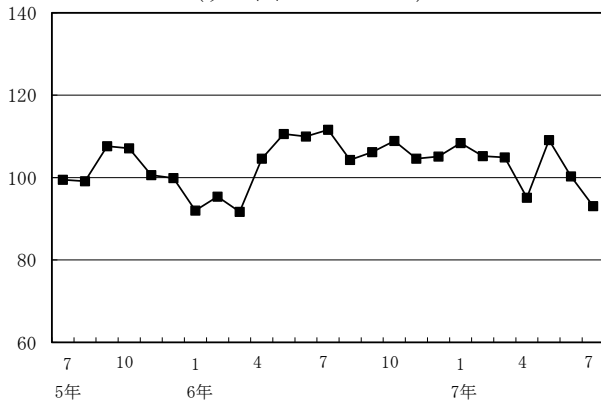
窯業・土石製品工業
(ウェイト＝484.3)



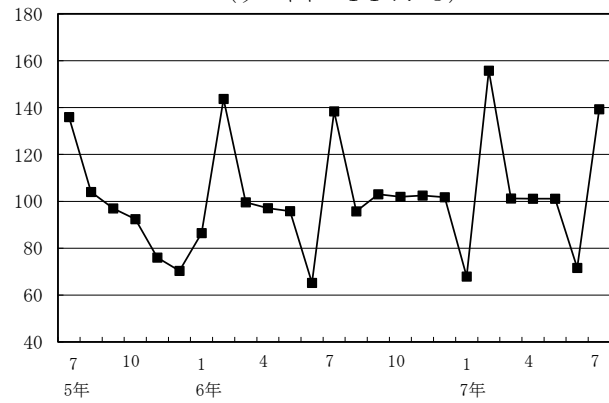
化学工業
(ウェイト＝4401.5)



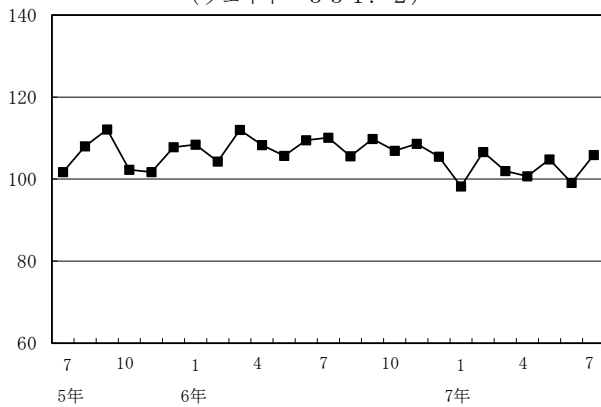
プラスチック製品工業
(ウェイト＝202.5)



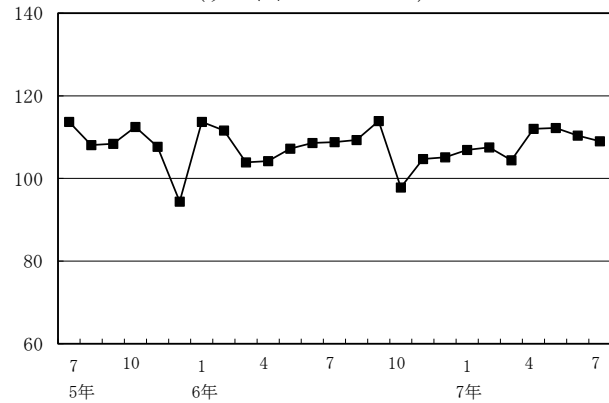
パルプ・紙・紙加工品工業
(ウェイト＝117.8)



食料品・たばこ工業
(ウェイト＝551.2)



ゴム製品工業
(ウェイト＝433.8)



業種・財分類別生産指数

令和7年7月

(令和2年=100)

	分類	ウェイト	品目数	原指数			季節調整済指数		
				令和7年 6月	令和7年 7月	前年同 月比(%)	令和7年 6月	令和7年 7月	前月比 (%)
業 種 分 類	鉱工業	10000.0	217	101.5	97.9	△ 20.6	103.0	89.4	△ 13.2
	製造工業	9977.5	214	101.6	97.9	△ 20.7	103.1	89.4	△ 13.3
	鉄鋼業	617.5	17	83.5	86.4	2.6	86.9	85.9	△ 1.2
	非鉄金属工業	146.0	5	107.4	101.2	△ 6.6	103.2	97.5	△ 5.5
	金属製品工業	204.1	11	88.1	69.8	△ 33.3	86.9	64.0	△ 26.4
	汎用・生産用・業務用機械工業	799.3	26	174.8	191.1	6.2	160.9	188.4	17.1
	汎用機械工業	235.4	9	104.0	117.7	△ 1.8	94.2	116.4	23.6
	生産用機械工業	396.9	16	94.7	128.4	20.1	86.3	135.5	57.0
	業務用機械工業	167.0	1	465.1	443.4	1.1	415.9	400.9	△ 3.6
	電気機械・電子部品・デバイス工業	193.8	7	161.9	164.6	△ 4.6	158.8	152.7	△ 3.8
	電気機械工業	60.2	4	X	X	X	X	X	X
	電子部品・デバイス工業	133.6	3	X	X	X	X	X	X
	輸送機械工業	1605.4	7	85.2	76.4	△ 38.9	73.3	69.2	△ 5.6
	窯業・土石製品工業	484.3	13	67.4	57.9	△ 23.0	72.5	56.9	△ 21.5
	化学工業	4401.5	67	99.0	91.1	△ 28.0	109.1	79.3	△ 27.3
	化学肥料	74.2	3	68.4	61.0	△ 2.1	89.1	70.2	△ 21.2
	ソーダ工業製品	84.5	4	67.6	97.6	2.0	86.2	99.8	15.8
	無機薬品・顔料・触媒	189.0	11	73.2	78.9	△ 5.2	77.0	70.8	△ 8.1
	高圧ガス	42.6	5	71.5	95.7	19.9	76.6	106.1	38.5
	石油系芳香族	140.6	4	X	X	X	X	X	X
	環式中間物・合成染料	659.8	6	48.3	71.6	15.7	56.2	61.9	10.1
	有機薬品	523.3	14	92.2	85.8	10.6	95.1	95.4	0.3
	プラスチック	656.1	14	62.6	89.7	0.2	68.1	91.6	34.5
	合成ゴム	162.5	1	95.1	115.7	1.1	101.6	99.5	△ 2.1
	塗料・印刷インキ	8.3	2	X	X	X	X	X	X
	医薬品	1603.1	1	145.3	116.1	△ 42.3	158.1	99.6	△ 37.0
	火薬類・農薬	257.5	2	99.7	19.3	△ 83.0	112.0	17.2	△ 84.6
	石油製品工業	105.1	12	52.7	29.1	△ 60.0	52.3	27.0	△ 48.4
	プラスチック製品工業	202.5	6	101.4	98.1	△ 16.6	100.3	93.1	△ 7.2
	パルプ・紙・紙加工品工業	117.8	7	69.4	108.4	0.6	71.6	139.3	94.6
	繊維工業	35.9	8	58.1	65.2	△ 23.1	59.7	61.5	3.0
	食料品・たばこ工業	551.2	19	105.0	113.2	△ 3.8	99.1	105.9	6.9
	ゴム製品工業	433.8	5	117.2	117.8	0.2	110.4	109.0	△ 1.3
	印刷業	49.2	2	80.9	71.0	△ 9.4	80.5	75.0	△ 6.8
	木材・木製品工業	30.1	2	93.6	104.4	7.5	92.9	97.8	5.3
財 分 類	鉱業	22.5	3	76.8	92.2	1.1	77.4	87.6	13.2
	鉱工業	10000.0	230	101.5	97.9	△ 20.6	103.0	89.4	△ 13.2
	最終需要財	4740.4	83	121.0	110.5	△ 29.4	118.4	97.2	△ 17.9
	投資財	1828.0	54	115.0	117.9	△ 14.3	102.7	115.5	12.5
	資本財	1338.8	28	131.5	138.0	△ 13.6	115.3	134.4	16.6
	建設財	489.2	26	69.8	62.8	△ 18.4	71.2	61.5	△ 13.6
	消費財	2912.4	29	124.8	105.9	△ 37.1	128.5	88.7	△ 31.0
	耐久消費財	769.6	5	98.7	84.8	△ 38.3	88.0	77.8	△ 11.6
	非耐久消費財	2142.8	24	134.2	113.5	△ 36.7	143.0	96.5	△ 32.5
	生産財	5259.6	147	83.9	86.5	△ 7.4	87.4	82.9	△ 5.1
	鉱工業用生産財	4571.2	130	82.1	89.9	△ 2.2	85.5	86.0	0.6
	その他用生産財	688.4	17	95.8	63.6	△ 38.5	98.3	59.2	△ 39.8

注. 今月分は速報値。前月分は確報値。

業種・財分類別出荷指数

令和7年7月

(令和2年=100)

分類		ウェイト	品目数	原指数			季節調整済指数		
				令和7年 6月	令和7年 7月	前年同 月比(%)	令和7年 6月	令和7年 7月	前月比 (%)
業種	鉱工業	10000.0	217	90.5	89.3	△ 17.0	89.4	84.0	△ 6.0
	製造工業	9984.7	214	90.5	89.3	△ 17.0	89.4	84.1	△ 5.9
	鉄鋼業	892.8	17	83.4	92.1	2.1	85.1	87.3	2.6
	非鉄金属工業	260.2	5	109.3	108.8	1.8	108.4	106.5	△ 1.8
	金属製品工業	141.0	11	79.4	81.9	△ 6.7	81.4	80.2	△ 1.5
	汎用・生産用・業務用機械工業	584.2	26	134.8	158.2	5.1	120.8	155.9	29.1
	汎用機械工業	196.2	9	86.8	116.6	△ 2.3	69.5	106.3	52.9
	生産用機械工業	314.0	16	87.0	117.0	14.6	79.8	122.4	53.4
	業務用機械工業	74.0	1	465.1	443.4	1.1	437.7	397.1	△ 9.3
	電気機械・電子部品・デバイス工業	176.9	7	164.4	165.6	7.1	164.8	155.9	△ 5.4
	電気機械工業	56.6	4	X	X	X	X	X	X
	電子部品・デバイス工業	120.3	3	X	X	X	X	X	X
	輸送機械工業	1804.4	7	86.9	83.8	△ 25.6	77.2	77.0	△ 0.3
	窯業・土石製品工業	395.2	13	60.8	62.9	△ 15.3	61.6	60.3	△ 2.1
	化学工業	3103.9	67	93.6	89.5	△ 23.6	100.1	80.4	△ 19.7
分類	化学肥料	59.9	3	60.2	64.8	△ 8.7	94.6	70.6	△ 25.4
	ソーダ工業製品	173.2	4	68.5	90.9	2.4	80.4	89.4	11.2
	無機薬品・顔料・触媒	141.9	11	74.4	90.9	12.6	70.1	88.7	26.5
	高压ガス	16.3	5	83.5	95.2	△ 2.7	91.2	91.5	0.3
	石油系芳香族	135.6	4	X	X	X	X	X	X
	環式中間物・合成染料	410.3	6	56.7	67.5	20.1	59.9	64.0	6.8
	有機薬品	378.5	14	86.0	90.7	20.9	89.9	93.0	3.4
	プラスチック	593.7	14	59.3	85.7	△ 8.0	60.7	83.7	37.9
	合成ゴム	199.4	1	115.0	97.3	△ 10.8	112.7	89.9	△ 20.2
	塗料・印刷インキ	14.1	2	X	X	X	X	X	X
	医薬品	885.7	1	145.3	116.1	△ 42.3	156.8	100.3	△ 36.0
	火薬類・農薬	95.3	2	101.8	17.7	△ 84.4	114.0	15.1	△ 86.8
	石油製品工業	1307.3	12	60.7	42.1	△ 40.6	57.9	40.2	△ 30.6
	プラスチック製品工業	220.6	6	94.0	97.3	△ 16.9	91.6	90.2	△ 1.5
	パルプ・紙・紙加工品工業	145.7	7	92.0	95.7	△ 2.5	92.2	100.3	8.8
繊維工業	60.6	8	54.1	59.8	△ 28.9	54.6	56.2	2.9	
食料品・たばこ工業	494.7	19	102.8	111.8	△ 6.4	99.8	101.8	2.0	
ゴム製品工業	273.5	5	116.1	120.6	0.2	110.8	109.0	△ 1.6	
印刷業	38.1	2	80.6	70.6	△ 9.6	80.0	74.2	△ 7.3	
木材・木製品工業	85.6	2	94.5	105.3	△ 3.0	93.2	97.5	4.6	
類	鉱業	15.3	3	87.7	102.0	5.8	88.3	96.9	9.7
財分	鉱工業	10000.0	230	90.5	89.3	△ 17.0	89.4	84.0	△ 6.0
	最終需要財	4052.0	83	105.2	100.6	△ 25.1	103.2	92.3	△ 10.6
	投資財	1641.0	54	99.2	106.9	△ 12.1	91.6	103.8	13.3
	資本財	1081.7	28	111.6	122.6	△ 11.4	99.5	119.8	20.4
	建設財	559.3	26	75.3	76.4	△ 14.4	76.9	71.4	△ 7.2
	消費財	2411.0	29	109.3	96.4	△ 32.5	111.2	85.6	△ 23.0
	耐久消費財	739.9	5	101.0	95.1	△ 22.2	91.0	95.2	4.6
	非耐久消費財	1671.1	24	112.9	96.9	△ 36.3	118.4	82.9	△ 30.0
	生産財	5948.0	147	80.5	81.6	△ 8.7	79.9	77.3	△ 3.3
	類	鉱工業用生産財	5006.8	130	81.4	87.5	△ 2.7	81.0	83.4
その他用生産財	941.2	17	76.0	50.2	△ 42.0	73.3	46.7	△ 36.3	

注、今月分は速報値。前月分は確報値。

業種・財分類別在庫指数

令和7年7月

(令和2年＝100)

	分類	ウェイト	品目数	原指数			季節調整済指数		
				令和7年 6月	令和7年 7月	前年同 月比(%)	令和7年 6月	令和7年 7月	前月比 (%)
業 種 分 類	鉱工業	10000.0	154	98.0	93.4	△ 8.3	98.1	91.8	△ 6.4
	製造工業	9967.8	151	98.0	93.4	△ 8.3	98.1	91.8	△ 6.4
	鉄鋼業	1140.0	16	96.2	89.5	2.8	99.5	98.1	△ 1.4
	非鉄金属工業	311.5	4	99.4	97.9	△ 12.2	98.3	98.3	0.0
	金属製品工業	432.1	7	152.9	136.7	24.6	153.7	132.4	△ 13.9
	汎用・生産用・業務用機械工業	118.3	2	X	X	X	X	X	X
	汎用機械工業	59.7	1	X	X	X	X	X	X
	生産用機械工業	58.6	1	X	X	X	X	X	X
	業務用機械工業	***	***	***	***	***	***	***	***
	電気機械・電子部品・デバイス工業	41.7	3	823.5	820.3	10.2	758.2	778.3	2.7
	電気機械工業	41.7	3	823.5	820.3	10.2	758.2	778.3	2.7
	電子部品・デバイス工業	***	***	***	***	***	***	***	***
	輸送機械工業	841.4	1	X	X	X	X	X	X
	窯業・土石製品工業	431.8	12	132.2	129.1	32.5	132.0	132.8	0.6
	化学工業	4734.5	63	83.8	84.3	△ 11.3	83.5	83.3	△ 0.2
	化学肥料	226.3	3	75.8	78.0	17.1	80.3	79.3	△ 1.2
	ソーダ工業製品	95.0	4	105.1	111.8	11.4	104.8	123.3	17.7
	無機薬品・顔料・触媒	496.5	10	76.4	74.6	△ 9.4	82.5	75.4	△ 8.6
	高圧ガス	3.2	5	177.9	166.5	64.5	200.1	191.8	△ 4.1
	石油系芳香族	198.9	4	X	X	X	X	X	X
	環式中間物・合成染料	679.1	6	63.3	71.4	△ 13.9	66.6	67.8	1.8
	有機薬品	411.5	14	106.8	96.6	6.6	97.2	101.7	4.6
	プラスチック	1510.7	13	92.5	90.8	△ 4.2	94.7	91.8	△ 3.1
	合成ゴム	1045.8	1	84.9	88.3	△ 26.7	80.7	81.8	1.4
	塗料・印刷インキ	5.5	1	X	X	X	X	X	X
	医薬品	***	***	***	***	***	***	***	***
	火薬類・農薬	62.0	2	78.8	79.0	△ 3.8	88.4	96.3	8.9
	石油製品工業	675.6	12	69.1	61.3	△ 11.2	67.9	59.4	△ 12.5
	プラスチック製品工業	146.4	5	95.8	94.8	11.1	94.1	93.0	△ 1.2
	パルプ・紙・紙加工品工業	289.1	7	101.8	112.3	21.3	106.2	114.0	7.3
	繊維工業	244.6	5	27.0	26.2	△ 19.4	27.4	25.9	△ 5.5
	食料品・たばこ工業	320.1	8	123.0	128.3	△ 5.0	109.5	113.7	3.8
	ゴム製品工業	135.0	4	78.9	69.8	△ 17.0	78.3	68.2	△ 12.9
	印刷業	***	***	***	***	***	***	***	***
	木材・木製品工業	105.7	2	110.3	110.2	△ 2.0	106.7	106.7	0.0
	鉱業	32.2	3	99.2	97.9	△ 2.4	99.6	100.0	0.4
財 分 類	鉱工業	10000.0	167	98.0	93.4	△ 8.3	98.1	91.8	△ 6.4
	最終需要財	2234.8	42	117.0	102.7	△ 19.9	112.1	94.9	△ 15.3
	投資財	1033.2	27	129.1	117.0	△ 11.8	123.7	112.3	△ 9.2
	資本財	397.8	6	171.6	151.8	△ 19.6	165.6	138.9	△ 16.1
	建設財	635.4	21	102.4	95.3	△ 2.3	97.4	94.6	△ 2.9
	消費財	1201.6	15	106.6	90.4	△ 27.3	101.5	79.4	△ 21.8
	耐久消費財	667.2	5	142.7	110.7	△ 34.8	137.5	95.9	△ 30.3
	非耐久消費財	534.4	10	61.5	65.1	△ 3.7	57.3	59.6	4.0
	生産財	7765.2	125	92.5	90.7	△ 3.9	92.9	91.2	△ 1.8
	鉱工業用生産財	7034.1	110	94.9	92.8	△ 3.9	95.0	93.4	△ 1.7
	その他用生産財	731.1	15	68.9	70.8	△ 2.7	70.5	68.5	△ 2.8

注. 今月分は速報値。前月分は確報値。

－ 令和 7 年第 2 四半期の鉱工業生産動向 －

(令和 2 年＝100)

区分	生産	出荷	在庫（平均）
原指数	105.5	93.0	99.6
前年同期比（％）	△ 2.2	△ 5.0	1.7
季節調整済指数	105.7	94.3	98.7
前期比（％）	△ 2.3	△ 1.7	0.8

1 概況

（１）生産指数（季節調整済み、以下同じ。）は、１０５．７で前期比２．３％の低下であった。

業種別にみると、輸送機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業、金属製品工業等 9 業種が低下し、化学工業、ゴム製品工業、窯業・土石製品工業等 8 業種が上昇した。

（２）出荷指数は、９４．３で前期比１．７％の低下であった。

業種別にみると、輸送機械工業、石油製品工業、プラスチック製品工業等 10 業種が低下し、化学工業、ゴム製品工業、電気機械・電子部品・デバイス工業等 6 業種が上昇し、パルプ・紙・紙加工品工業が横ばいであった。

（３）在庫指数（平均）は、９８．７で前期比０．８％の上昇であった。

業種別にみると、窯業・土石製品工業、鉄鋼業、プラスチック製品工業等 7 業種が上昇し、化学工業、非鉄金属工業、食料品・たばこ工業等 9 業種が低下した。

2 上昇・低下に寄与した主な業種（秘匿業種を除く）

（１）生産

順位	低下に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度	上昇に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度
1	輸送機械工業	△ 8.6	△ 1.3	化学工業	2.0	0.9
2	汎用・生産用・業務用機械工業	△ 4.1	△ 0.5	ゴム製品工業	4.9	0.2
3	金属製品工業	△ 15.4	△ 0.3	窯業・土石製品工業	6.1	0.2
4	パルプ・紙・紙加工品工業	△ 15.7	△ 0.2	電気機械・電子部品・デバイス工業	2.1	0.1
5	非鉄金属工業	△ 7.7	△ 0.1	繊維工業	11.9	0.0

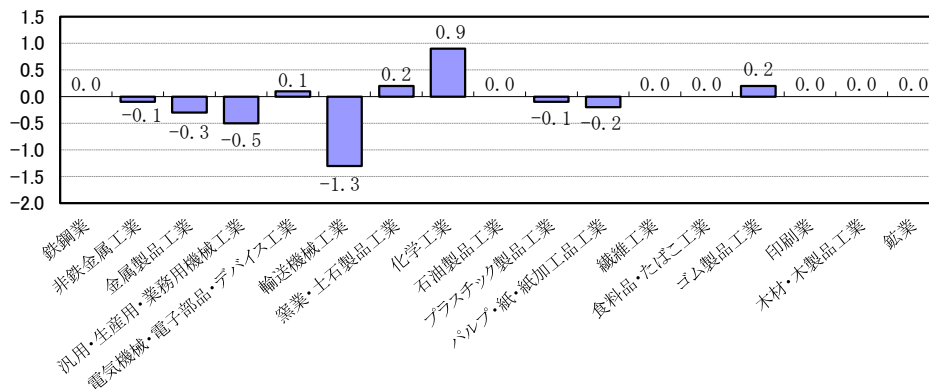
（２）出荷

順位	低下に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度	上昇に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度
1	輸送機械工業	△ 11.6	△ 2.2	化学工業	3.8	1.2
2	石油製品工業	△ 5.5	△ 0.5	ゴム製品工業	5.5	0.2
3	プラスチック製品工業	△ 8.1	△ 0.2	電気機械・電子部品・デバイス工業	4.8	0.1
4	非鉄金属工業	△ 5.8	△ 0.2	木材・木製品工業	3.1	0.0
5	金属製品工業	△ 10.0	△ 0.1	窯業・土石製品工業	0.5	0.0

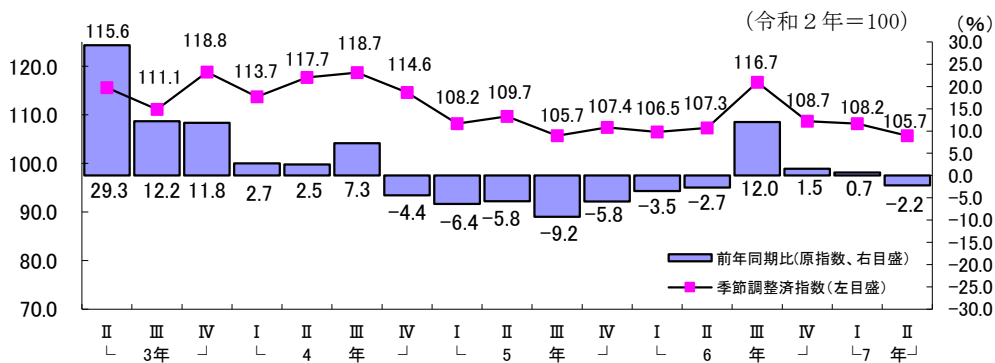
（３）在庫

順位	上昇に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度	低下に寄与した主な業種	前期比（％）	寄与度
1	窯業・土石製品工業	28.6	1.3	化学工業	△ 1.9	△ 0.8
2	鉄鋼業	7.5	0.8	非鉄金属工業	△ 14.6	△ 0.5
3	プラスチック製品工業	10.1	0.1	食料品・たばこ工業	△ 8.6	△ 0.3
4	パルプ・紙・紙加工品工業	3.1	0.1	石油製品工業	△ 2.8	△ 0.1
5	ゴム製品工業	3.8	0.0	電気機械・電子部品・デバイス工業	△ 3.1	△ 0.1

(参考) 業種別対前期比寄与度（生産指数）※秘匿業種を除く

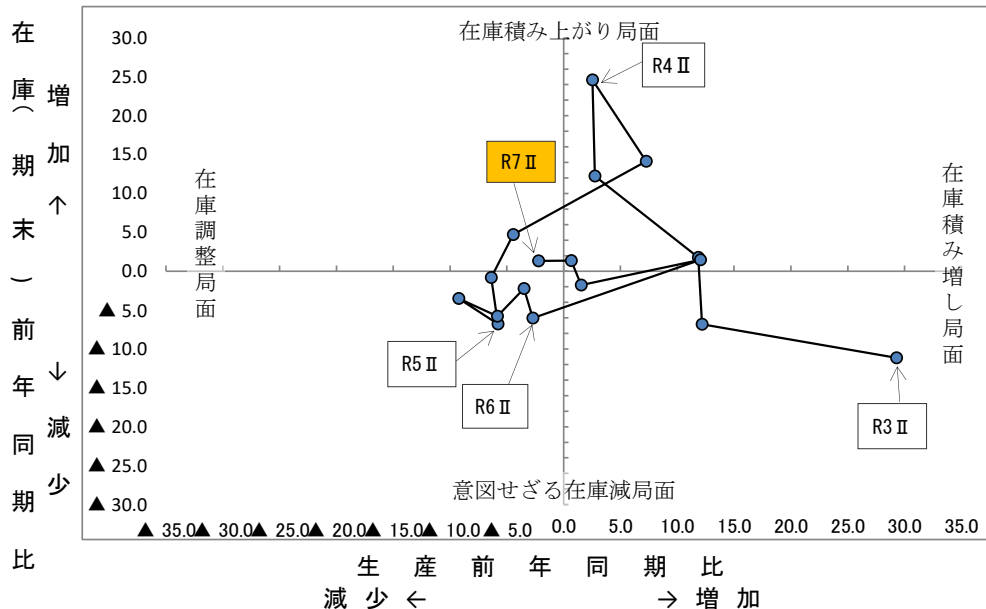


生産指数の推移

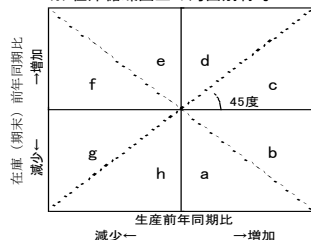


在庫循環の推移

(R3. 第Ⅱ四半期～R7. 第Ⅱ四半期、原指数)



※ 在庫循環図上の局面別符号



意図的に在庫調整する局面 (図内のf, g)
意図せずに在庫が減少する局面 (同h, a)
在庫を積み増す局面 (同b, c)
在庫が積み上がる局面 (同d, e)

注) 前年同期比は原指数、それ以外は季節調整済指数による。

業種・財分類別生産・出荷・在庫指数（四半期）

令和7年第2四半期

(令和2年=100)

業種	分類	生産				出荷				在庫(平均)			
		原指数		季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数		季節調整済指数	
		前年同 期比(%)		前期比 (%)		前年同 期比(%)		前期比 (%)		前年同 期比(%)		前期比 (%)	
業種	鉱工業	105.5	△ 2.2	105.7	△ 2.3	93.0	△ 5.0	94.3	△ 1.7	99.6	1.7	98.7	0.8
	製造工業	105.5	△ 2.3	105.7	△ 2.3	93.0	△ 5.0	94.2	△ 1.8	99.6	1.7	98.7	0.8
	鉄鋼業	80.8	△ 1.2	82.8	0.2	78.3	△ 2.5	81.4	△ 0.5	98.5	3.7	99.2	7.5
	非鉄金属工業	97.9	△ 5.6	98.9	△ 7.7	103.2	△ 4.8	103.5	△ 5.8	100.7	△ 2.8	95.9	△ 14.6
	金属製品工業	83.7	△ 7.2	83.7	△ 15.4	80.2	0.5	83.3	△ 10.0	152.2	62.1	154.1	△ 0.5
	汎用・生産用・業務用機械工業	166.6	6.2	171.5	△ 4.1	139.3	8.2	142.7	△ 0.4	X	X	X	X
	汎用機械工業	106.7	6.0	99.3	6.1	115.0	23.3	101.8	9.3	X	X	X	X
	生産用機械工業	91.4	1.0	104.9	△ 13.9	85.9	△ 3.0	97.6	△ 10.9	X	X	X	X
	業務用機械工業	429.9	9.2	436.8	4.5	429.9	9.2	444.1	6.4	-	-	-	-
	電気機械・電子部品・デバイス工業	154.5	△ 5.2	152.7	2.1	153.4	5.9	157.5	4.8	829.6	38.9	807.0	△ 3.1
	電気機械工業	X	X	X	X	X	X	X	X	829.6	38.9	807.0	△ 3.1
	電子部品・デバイス工業	X	X	X	X	X	X	X	X	-	-	-	-
	輸送機械工業	84.6	△ 19.4	93.5	△ 8.6	82.8	△ 17.9	88.1	△ 11.6	X	X	X	X
	窯業・土石製品工業	68.3	0.3	71.0	6.1	63.6	△ 2.6	66.9	0.5	129.0	34.2	131.3	28.6
	化学工業	110.0	1.5	109.9	2.0	103.5	△ 0.3	103.5	3.8	85.5	△ 12.8	84.2	△ 1.9
	化学肥料	77.4	28.1	88.4	27.2	77.3	15.9	87.2	8.5	66.6	△ 7.4	70.1	4.0
	ソーダ工業製品	82.3	△ 19.1	90.5	△ 10.9	81.9	△ 25.4	90.7	△ 12.4	122.3	26.5	127.7	12.2
	無機薬品・顔料・触媒	66.1	△ 1.9	72.9	10.0	70.2	△ 12.3	71.1	△ 9.9	75.7	△ 4.8	76.3	△ 8.1
	高圧ガス	80.6	△ 11.3	80.5	△ 9.4	86.7	△ 3.2	90.0	2.6	185.5	79.4	187.5	7.9
	石油系芳香族	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	環式中間物・合成染料	53.7	3.1	53.1	△ 9.2	59.8	4.7	59.8	0.5	71.2	△ 16.0	70.3	0.4
	有機薬品	96.1	△ 5.6	91.7	△ 5.5	90.5	△ 3.1	89.1	3.2	99.9	△ 0.3	94.4	△ 12.3
	プラスチック	75.9	△ 18.2	76.5	△ 11.9	72.9	△ 19.5	72.1	△ 5.6	93.8	△ 7.6	92.7	3.2
	合成ゴム	111.0	△ 9.9	98.6	△ 20.9	105.8	2.5	106.7	3.5	90.0	△ 25.1	86.4	△ 4.1
	塗料・印刷インキ	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	医薬品	166.3	10.1	167.7	13.9	166.3	10.1	169.3	16.7	-	-	-	-
	火薬類・農薬	95.6	14.5	96.3	△ 3.8	97.5	13.9	96.6	△ 2.8	85.2	3.3	92.7	△ 8.5
分類	石油製品工業	59.7	6.6	61.5	△ 0.6	63.0	△ 15.3	62.2	△ 5.5	69.3	△ 13.3	66.4	△ 2.8
	プラスチック製品工業	99.2	△ 6.6	101.5	△ 4.4	94.4	△ 9.8	96.2	△ 8.1	91.7	3.9	89.7	10.1
	パルプ・紙・紙加工品工業	101.5	5.7	91.3	△ 15.7	102.8	△ 0.5	101.1	0.0	105.7	10.4	105.1	3.1
	繊維工業	61.8	△ 19.7	63.8	11.9	57.2	△ 25.4	57.8	△ 0.7	27.3	△ 18.5	29.0	3.6
	食料品・たばこ工業	106.2	△ 5.9	101.5	△ 0.8	105.1	△ 4.8	102.5	△ 2.0	117.7	△ 5.5	109.7	△ 8.6
	ゴム製品工業	113.6	4.5	111.5	4.9	113.9	4.5	111.4	5.5	79.3	△ 15.7	77.2	3.8
	印刷業	84.8	△ 1.9	84.3	△ 1.6	84.5	△ 2.0	83.8	△ 1.1	-	-	-	-
	木材・木製品工業	90.0	△ 1.3	90.3	3.0	96.3	0.4	98.3	3.1	106.2	△ 6.6	103.5	△ 6.3
	鉱業	79.9	△ 3.0	83.0	1.8	84.1	△ 6.0	86.0	1.4	100.7	△ 0.2	100.6	△ 2.0
財分類	鉱工業	105.5	△ 2.2	105.7	△ 2.3	93.0	△ 5.0	94.3	△ 1.7	99.6	1.7	98.7	0.8
	最終需要財	127.3	△ 0.9	128.4	△ 0.1	110.6	△ 3.7	113.8	△ 1.2	118.8	14.0	117.4	△ 2.2
	投資財	114.1	△ 5.2	118.8	△ 5.9	102.1	△ 4.4	105.4	△ 6.6	130.0	8.0	127.9	△ 1.0
	資本財	130.3	△ 5.2	137.8	△ 5.6	115.6	△ 4.0	121.5	△ 5.8	178.3	27.4	178.5	△ 1.2
	建設財	69.7	△ 4.9	71.2	△ 3.3	76.0	△ 5.5	77.3	△ 5.3	99.7	△ 7.9	96.6	△ 0.3
	消費財	135.6	1.5	137.1	4.8	116.4	△ 3.2	119.8	1.9	109.3	21.2	108.1	△ 3.7
	耐久消費財	94.4	△ 18.0	104.6	△ 9.8	94.5	△ 15.4	103.2	△ 11.8	150.7	40.4	152.9	1.3
	非耐久消費財	150.4	7.2	150.3	11.8	126.0	1.5	125.7	7.3	57.5	△ 16.5	54.8	△ 3.4
	生産財	85.8	△ 4.0	85.8	△ 3.7	81.0	△ 6.3	81.6	△ 2.9	94.0	△ 2.2	93.0	0.8
	鉱工業用生産財	84.4	△ 5.9	84.1	△ 5.1	81.7	△ 7.1	82.5	△ 3.2	96.4	△ 1.6	95.2	1.3
	その他用生産財	95.0	8.1	94.6	1.3	77.4	△ 1.4	77.0	2.1	70.8	△ 8.4	71.4	△ 6.2